

埼玉県吹奏楽連盟

第3回理事会

令和7年10月14日（火）

浦和コミュニティセンター 第14会議室

定数確認 （ / 55名 ）

開会の挨拶

報 告

- 1 西関東吹奏楽連盟：常任理事会報告

- 2 全日本吹奏楽連盟 資料：今年度加盟団体数・コンクール参加数

議 題

- 1 令和7年度埼玉県アンサンブルコンテストの運営について
 - （1）チーフ会：10月11日（土）より報告
 申込状況について
 参加団体数、県大会への代表数について
 出演日調整について協議
 その他協議が必要な事項について
 - （2）申込遅れへの対応について：対応方針の確認
 可能な範囲で出演できるように対応する
 チーフ会終了後に中学校各支部の代表数を変更する事は不可
 理事会終了後の申し出は支部で指定した出演順とする（例：前半1番・後半1番）
 打合せ抽選会終了後の対応は不可
 - （3）アンコン事業部より（別紙）
 審査要領 実施細目 アナウンス原稿
 - （4）その他検討事項
 打合会における実施規定の説明について（別紙）
 - （5）県大会入場券販売の外部委託について

(6) 県大会の運営について方針の検討

各支部での抽選方法の確認

打楽器アンサンブルの出演順について →すべて抽選順

県大会資料：実施細目 会場図 ステージ図 進行表

(7) 録音・録画・写真について

中高県大会 ビデオソニック 録画のみ

大学・職場一般 キメラ 録音(ダウンロードのみ)・録画

写真(地区・県) フォトクリエイト

(8) 中学校県大会出演順の抽選

12月13日(土)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38

12月14日(日)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38

(9) 次年度：令和8年度埼玉県アンサンブルコンテスト日程について

令和8年11月29日(日) 大職般 久喜

12月19日(土) 中学県大会1 久喜

20日(日) 中学県大会2 久喜

21日(月) 高校県大会 久喜

高校地区大会：11月14・15・20・21・22 久喜

2 部員数調査 (Googleフォームで受付中)

未送信団体について (別紙)

※アンコン打合せ会の受付時に送信させてください

アンコンに参加していない団体へは各支部で連絡をお願いします

3 実施規定の改訂、開催要項の変更について

(1) コンクール実施規定

⇒来年度の参加資格変更、合同バンドの2, 3年生の上限設定に伴う変更

(2) マーチング実施規定、開催要項

4 西関東バンドクリニックについて

開催日：令和8年2月8日（日）さいたま市文化センター

(1) 合同バンドについて

東部支部のバンドセッションで編成した北バンドが埼玉県合同バンドとして出場

(2) オンライン会議（9/24実施）の報告

①タイムテーブル(案)

②前日準備

- ・7日（土）に同会場で埼玉吹奏楽コンクール新人戦を行っているため、表彰式後から会場やステージセッティングの準備が可能（埼玉県のセッティングにしておきたい）

5 令和8年度の全県に関する日程について

(1) 全県総会 令和8年4月28日（火）

(2) 諸会議（案）

常任理事会

第1回	5月12日（火）
第2回	6月30日（火）
第3回	9月29日（火）
第4回	1月12日（火）

理事会

第1回	6月9日（火）
第2回	8月25日（火）
第3回	10月13日（火）
第4回	2月2日（火）

(3) コンクール（案）※マーチングの〆切も同日

申込〆切 6月1日（月） チーフ会 6月6日（土） 理事会 6月9日（火）

(4) アンコン（案）

申込〆切 10月5日（月） チーフ会 10月10日（土） 理事会 10月13日（火）

(5) 次年度コンクール日程検討

①予備調査の結果（10/7 21:00時点）※510校から回答

	A	B	C	D	参考 A + D	開催日数 (案)
東部	24	29	3	11	4	3日間
西部	41	70	1	1	0	5日間
南部	39	24	0	6	4	3日間
北部	21	32	2	3	2	3日間
中央	29	29	0	9	4	3日間
高校	56	50	21	15	14	6日間

※A、DはA + Dの数を含む

② R 8 コンクールの日程（案）

【提案】中Aの県大会を2日間で開催したい。（別紙あり）

（案1）…8月26日の理事会で提案したものと同様

（案2）…中A県大会を2日確保するため、高Bを久喜で、南部を1日ミューズで開催

6 審査員検討委員会

（1）開催日：9月30日の常任後に実施済み

（2）構成員（敬称略）

鈴木（コンクール事業部長） 辻浦牧（コンクール運営委員長） 中台（同副委員長）

星野（コンクール事業部） 岡田（アンコン事業部） 山下（マーチング事業部）

（3）検討内容の報告

7 審査方法等検証チーム

（1）構成員（案）

コンクール事業部 3名

アンコン事業部 3名

マーチング事業部 2名 計8名

（2）検証方法（案）

① 100点方式と以前までの項目別の方式とで、総順位と比較してバラツキを検証

② 出場団体への審査に対するアンケート（あくまで参考）

（3）検討事項（案）

① 審査方法の検討

② 表彰方法（地区大会の全団体表彰）の検討

8 予算検討委員会

2月開催予定：事業部長・支部長・事務局長・事務主事

9 西関東事業関連

（1）令和7年度西関東アンサンブルコンテストについて

中学生・大学 令和8年1月24日（土）久喜総合文化会館（前日仕込みあり）

高等学校・一般 令和8年1月25日（日）久喜総合文化会館

（2）令和7年度西関東バンドクリニック2025（上記の通り）

令和8年2月8日（日）さいたま市文化センター

(3) 次年度埼玉県主管：令和 8 年度西関東吹奏楽コンクール

中学生部門 A の部 令和 8 年 9 月 5 日（土）所沢市民文化センター

高等学校部門 A の部 令和 8 年 9 月 6 日（日）所沢市民文化センター

(4) 聴講研修会報告書（別紙）

1 0 西関東大会指導者講習会（大会聴講）

アンサンブルコンテスト：推薦受付中（締切は埼玉県大会終了 1 週間後）

1 1 理事から提案

1 2 その他

(1) LINEグループについて ※事後報告で申し訳ございません。



常任理事会用



理事会用

(2) 運営委員よりコンクールの総括（別紙）

1 3 登録変更 後援申請

1 4 その他

開会の挨拶

旅費等支給

必要な支部はアンコン打合せを行う

今後の会議等予定

第4回常任理事会 令和8年1月13日（火）※第2回審査員検討委員会

第4回理事会 令和8年2月 3日（火）

登録加盟団体数(2025年10月1日)

会員連盟	小学生	中学生	高等学校	大学	職場	一般	合計
------	-----	-----	------	----	----	----	----

函館地区	9	38	17	2	0	10	76
日胆地区	3	32	19	1	1	7	63
札幌地区	27	104	62	10	0	40	243
空知地区	10	26	11	0	1	5	53
旭川地区	20	31	15	3	0	11	80
名寄地区	0	9	3	1	0	5	18
北見地区	19	30	17	1	0	10	77
釧路地区	12	27	14	3	0	13	69
帯広地区	10	34	17	1	1	8	71
留萌地区	1	8	5	0	0	3	17
稚内地区	0	8	5	0	0	2	15
北海道支部	111	347	185	22	3	114	782

宮城県	30	169	68	9	5	40	321
岩手県	16	94	59	3	0	33	205
青森県	34	90	45	5	0	20	194
秋田県	50	104	41	4	1	40	240
山形県	9	82	41	4	2	23	161
福島県	20	115	65	6	0	23	229
東北支部	159	654	319	31	8	179	1,350

栃木県	28	106	55	4	0	18	211
茨城県	12	217	90	5	0	44	368
千葉県	64	331	158	7	1	58	619
神奈川県	8	400	200	6	5	55	674
東関東支部	112	1,054	503	22	6	175	1,872

新潟県	3	178	56	3	0	22	262
群馬県	2	130	52	2	0	12	198
山梨県	4	61	33	3	0	25	126
埼玉県	24	376	162	7	3	55	627
西関東支部	33	745	303	15	3	114	1,213

都・小学校	30						30
都・中学校		645					645
都・高等学校			308				308
都・大学				34			34
都・職場					16		16
都・一般						93	93
東京都支部	30	645	308	34	16	93	1,126

会員連盟	小学生	中学生	高等学校	大学	職場	一般	合計
------	-----	-----	------	----	----	----	----

愛知県	3	283	161	9	4	56	516
三重県	2	93	53	1	0	12	161
岐阜県	2	79	68	6	0	29	184
長野県	61	166	76	2	1	14	320
静岡県	3	201	112	5	4	32	357
東海支部	71	822	470	23	9	143	1,538

福井県	3	61	26	3	0	12	105
石川県	3	70	41	6	0	17	137
富山県	11	67	39	3	1	24	145
北陸支部	17	198	106	12	1	53	387

大阪府	6	335	164	16	3	72	596
京都府	5	140	69	12	1	23	250
兵庫県	23	315	162	7	0	87	594
滋賀県	7	91	42	4	0	52	196
奈良県	9	84	38	2	1	48	182
和歌山県	0	38	28	3	1	16	86
関西支部	50	1003	503	44	6	298	1,904

広島県	14	185	103	6	1	31	340
岡山県	16	120	67	7	0	9	219
山口県	17	80	50	6	1	19	173
鳥取県	2	56	24	2	0	17	101
島根県	7	70	38	3	1	14	133
中国支部	56	511	282	24	3	90	966

香川県	6	57	35	2	1	13	114
高知県	2	57	17	2	0	7	85
愛媛県	4	89	45	3	0	10	151
徳島県	5	44	18	3	0	9	79
四国支部	17	247	115	10	1	39	429

福岡県	8	221	111	20	2	64	426
佐賀県	3	55	26	1	0	8	93
長崎県	7	89	50	7	1	15	169
熊本県	14	94	52	5	0	25	190
鹿児島県	51	112	61	2	1	20	247
宮崎県	8	80	38	2	1	16	145
大分県	2	47	31	3	2	14	99
沖縄県	21	89	45	4	0	28	187
九州支部	114	787	414	44	7	190	1,556

全国合計	小学生	中学生	高等学校	大学	職場	一般	合計
	770	7,013	3,508	281	63	1,488	13,123

吹奏楽コンクール参加団体数（2025年度）

会員 連盟	中学生			高等学校			大学			職場・一般			合計
	A	B	計	A	B	計	A	B	計	A	B	計	

函館地区	5	28	33	3	11	14	1	1	2	3	2	5	54
日胆地区	3	26	29	3	14	17	0	0	0	1	3	4	50
札幌地区	16	82	98	17	35	52	1	2	3	9	8	17	170
空知地区	4	18	22	4	5	9	0	0	0	2	3	5	36
旭川地区	6	23	29	3	11	14	1	0	1	1	1	2	46
名寄地区	0	8	8	1	1	2	0	1	1	0	1	1	12
北見地区	3	22	25	3	12	15	0	0	0	3	3	6	46
釧路地区	2	23	25	2	9	11	0	3	3	2	3	5	44
帯広地区	5	26	31	6	7	13	0	1	1	1	2	3	48
留萌地区	1	6	7	0	3	3	0	0	0	0	1	1	11
稚内地区	1	6	7	0	4	4	0	0	0	0	1	1	12
北海道支部	46	268	314	42	112	154	3	8	11	22	28	50	529

宮城県	57	104	161	18	40	58	3	0	3	13	0	13	235
岩手県	30	55	85	15	34	49	2	0	2	12	0	12	148
青森県	23	57	80	12	26	38	2	0	2	4	0	4	124
秋田県	27	69	96	13	23	36	2	0	2	6	3	9	143
山形県	26	49	75	13	17	30	1	0	1	7	2	9	115
福島県	36	72	108	18	36	54	4	0	4	13	0	13	179
東北支部	199	406	605	89	176	265	14	0	14	55	5	60	944

栃木県	18	83	101	8	30	38	1	0	1	5	0	5	145
茨城県	46	149	195	16	45	61	4	0	4	12	0	12	272
千葉県	84	214	298	36	98	134	3	2	5	16	5	21	458
神奈川県	131	238	369	52	101	153	3	0	3	19	0	19	544
関東東支部	279	684	963	112	274	386	11	2	13	52	5	57	1,419

新潟県	17	142	159	7	37	44	1	0	1	8	0	8	212
群馬県	24	100	124	13	28	41	1	0	1	6	0	6	172
山梨県	4	52	56	7	21	28	2	0	2	10	0	10	96
埼玉県	102	254	356	43	91	134	3	2	5	24	4	28	523
西関東支部	147	548	695	70	177	247	7	2	9	48	4	52	1,003

都中学校	79	440	519										519
都高等学校				51	195	246							246
都大学							20	1	21				21
都職場										32	0	32	32
都一般													
東京都支部	79	440	519	51	195	246	20	1	21	32	0	32	818

会員 連盟	中学生			高等学校			大学			職場・一般			合計
	A	B	計	A	B	計	A	B	計	A	B	計	

愛知県	117	152	269	106	37	143	6	0	6	17	0	17	435
三重県	12	75	87	13	25	38	1	0	1	5	0	5	131
岐阜県	19	53	72	22	32	54	4	0	4	6	0	6	136
長野県	83	62	145	26	27	53	2	0	2	5	0	5	205
静岡県	50	141	191	28	65	93	4	0	4	6	1	7	295
東海支部	281	483	764	195	186	381	17	0	17	39	1	40	1,202

福井県	16	38	54	9	14	23	3	0	3	3	0	3	83
石川県	20	42	62	15	12	27	2	0	2	4	0	4	95
富山県	13	49	62	9	25	34	1	0	1	8	0	8	105
北陸支部	49	129	178	33	51	84	6	0	6	15	0	15	283

大阪府	145	173	318	74	66	140	10	0	10	20	3	23	491
京都府	48	88	136	35	27	62	3	0	3	9	1	10	211
兵庫県	178	119	297	66	65	131	5	0	5	27	1	28	461
滋賀県	48	42	90	23	15	38	2	0	2	8	0	8	138
奈良県	40	39	79	13	19	32	0	0	0	12	0	12	123
和歌山県	19	17	36	11	10	21	0	1	1	4	0	4	62
関西支部	478	478	956	222	202	424	20	1	21	80	5	85	1,486

広島県	68	100	168	41	32	73	2	0	2	11	0	11	254
岡山県	76	23	99	28	17	45	3	0	3	7	0	7	154
山口県	24	48	72	28	16	44	1	1	2	5	1	6	124
鳥取県	19	31	50	6	9	15	1	0	1	3	1	4	70
島根県	41	24	65	16	18	34	1	0	1	3	0	3	103
中国支部	228	226	454	119	92	211	8	1	9	29	2	31	705

香川県	28	21	49	12	15	27	1	0	1	4	0	4	81
高知県	18	32	50	8	4	12	0	0	0	3	0	3	65
愛媛県	34	43	77	20	15	35	0	0	0	5	0	5	117
徳島県	17	19	36	8	6	14	1	0	1	3	0	3	54
四国支部	97	115	212	48	40	88	2	0	2	15	0	15	317

福岡県	191	9	200	92	2	94	8	0	8	21	0	21	323
佐賀県	23	27	50	16	5	21	1	0	1	4	0	4	76
長崎県	63	0	63	37	0	37	2	0	2	7	0	7	109
熊本県	62	23	85	38	0	38	4	0	4	14	1	15	142
鹿児島県	62	31	93	32	22	54	1	0	1	9	0	9	157
宮崎県	69	7	76	24	6	30	2	0	2	5	0	5	113
大分県	29	15	44	22	8	30	3	0	3	2	0	2	79
沖縄県	56	15	71	19	4	23	3	0	3	8	1	9	106
九州支部	555	127	682	280	47	327	24	0	24	70	2	72	1,105

全国合計	中学生			高等学校			大学			職場・一般			合計
	A	B	計	A	B	計	A	B	計	A	B	計	
	2,438	3,904	6,342	1,261	1,552	2,813	132	15	147	457	52	509	9,811

A・・・全国大会の予選部門

B・・・それ以外の部門

小学生参加団体数（2025年度）

会員連盟	ステージ	フロア	計
------	------	-----	---

函館地区	1	0	1
日胆地区	3	0	3
空知地区	2	0	2
旭川地区	16	0	16
北見地区	11	3	14
釧路地区	7	0	7
帯広地区	4	0	4
北海道支部	44	3	47

宮城県	24	1	25
岩手県	8	2	10
青森県	12	2	14
秋田県	47	1	48
山形県	6	2	8
福島県	17	1	18
東北支部	114	9	123

栃木県	2	1	3
茨城県	4	2	6
千葉県	30	2	32
神奈川県	2	0	2
東関東支部	38	5	43

新潟県	1	0	1
群馬県	2	0	2
山梨県	4	0	4
埼玉県	10	3	13
西関東支部	17	3	20

都小学校	10	4	14
東京都支部	10	4	14

愛知県	2	0	2
三重県	1	0	1
岐阜県	1	1	2
長野県	59	1	60
静岡県	1	2	3
東海支部	64	4	68

会員連盟	ステージ	フロア	計
------	------	-----	---

福井県	1	0	1
石川県	2	0	2
富山県	7	0	7
北陸支部	10	0	10

大阪府	4	2	6
京都府	3	0	3
兵庫県	8	3	11
滋賀県	1	0	1
奈良県	4	1	5
関西支部	20	6	26

広島県	5	1	6
岡山県	3	0	3
山口県	12	1	13
鳥取県	0	1	1
島根県	3	0	3
中国支部	23	3	26

香川県	6	0	6
高知県	3	0	3
愛媛県	3	0	3
徳島県	3	1	4
四国支部	15	1	16

福岡県	3	1	4
佐賀県	2	1	3
長崎県	4	1	5
熊本県	14	0	14
鹿児島県	36	4	40
宮崎県	3	1	4
大分県	1	0	1
沖縄県	10	0	10
九州支部	73	8	81

全国	ステージ	フロア	計
合計	428	46	474

令和7年度 第49回埼玉県アンサンブルコンテスト参加団体一覧表(斜体)は昨年度

2025/10/14訂正版

部 門・支 部		学校数	A チ-ム数	1日平均	D 地区代表数	D*8/16 12月13日	D*8/16 12月14日
中 学 校 部 門	東部支部 4日開催	70 (69)	128 (121)	32.00	15.73 16	8.00 8	8.00 8
	西部支部 5日開催	95 (96)	177 (180)	35.40	21.76 22	11.00 11	11.00 11
	南部支部 3日開催	53 (55)	98 (103)	32.67	12.05 12+S1	6.00 6	6.00 7
	北部支部 3日開催	51 (49)	89 (92)	29.67	10.94 11	5.50 6	5.50 5
	中央支部 3日開催	60 (62)	110 (120)	36.67	13.52 13+S1	6.50 7	6.50 7
	小 計	329 C 328	602 (616)		74+S2 代表16	38 県代表8	38 県代表8
	高等学校部門 5日開催	111 (112)	195 (199)	39.0 39×5日	40～45 (8or9) ×5	県代表10	
	大 学 部 門	6(4)	8(6)	45	県代表1		
	職場・一般 部門	25(23)	36(35)		県代表6		
総 計			841 (856)				

		チーム	学校数
高校	東部		
	西部		
	南部		
	北部		
	中央		
合計		195	111

1チーム出場が27校

2チーム出場が84校

アンコンは県大会の数ありきで、
シードは76の中に含まれる。

地区シード (南部)朝霞一中, (中央)さいたま土屋中

計算式 $D = A \div C \times (76 - S2)$

合同出場 西部2チーム(鶴ヶ島中+鶴ヶ島西中が2チーム) ※特例
北部1チーム(妻沼東中+妻沼西中)

令和7年度 アンコンの運営全般について（案）

※基本、吹奏楽コンクールに準ずる

○受付について

- ・コンクール同様、ステージ表のみ提出する。

○鑑賞について（※県大会チケットのみ外部委託、会場販売なし）

- ・地区大会：演奏者、一般生徒、保護者、一般の方、全て終日入場可とする。（チケットなし）
- ・県大会：演奏者は終日入場可、一般生徒、保護者、一般の方は、チケットを購入して入場する。

※販売は外部委託（セブンイレブン）とする

※先に出演校が購入、その後一般販売（一回 20 枚まで購入可）、料金は¥ 8 0 0（手数料込）

○役員について＜分担：地区は支部ごと、県は事務局が計画＞

- ・地区大会：教員は、当日出演校の先生方で行う。生徒も、出演校の中から最低限の人数で行う。
※県大出場校は「引率の先生」と「役員の先生」を明確にして県事務局に報告する。
- ・県大会：教員は、出演校＋各支部配当（場合によっては理事）で行う。
生徒は、高校生にお願いして旅費も連盟よりだす。交涉及び計画は県事務局が行う。

○進行表について（全県統一）

- ・開会式は、9 時 55 分、演奏開始 10 時を原則とします。（会場準備など事情がある場合を除く）
- ・途中休憩は、20 分を目安とします。昼食休憩は、50～60 分を目安とします。
- ・全ての演奏終了から表彰式までは 45 分程度とる。

○開閉会式及び表彰式について（全県統一）

- ・開会式：①審査員紹介、②お願い（諸注意）
※開会式 9 時 55 分、演奏開始 10 時を原則とします。会場準備など事情がある場合は除きます。
- ・閉会式：①審査員紹介、②審査結果の発表および表彰、③代表発表、④挨拶（連盟の代表者）
※演奏終了後から表彰式までは 45 分を原則とします。
※閉会式及び表彰式は、参加校の生徒と引率職員のみ参加できる。（保護者なし）

○演奏前後について（全県統一）

- ・礼は、演奏後だけとする。アナウンスは、「〇番〇〇中学校、〇〇重奏」のみとする。

○録音録画、写真撮影について（全県統一）

- ・地区大会：自団体のみ可とする。（三脚等は禁止） 県大会：全て禁止とする。（業者あり）
- ・写真：全て禁止とする。（業者あり）

○プログラムについて＜担当：事務局＞

- ・地区大会、県大会、ともに作成する。（演奏者の名前入り）

○審査関係（全県統一）

- ・集計表には審査員名を記載、団体名は記載しない。審査用紙の回収は、全団体演奏終了後に行う。
- ・賞状と審査用紙は、当日お渡しする。郵送では行いません。

令和7年度 埼玉県アンサンブルコンテスト審査要領（案）

埼玉県吹奏楽連盟

◇本日の出場団体数（ ）団体 ◇代表数（ ）団体

- 1、全団体（失格団体を除く）に金賞・銀賞・銅賞のいずれかが与えられます。点数の合計を順位点に換算した結果に基づき、金賞・銀賞・銅賞に分けた原案を運営委員が作成し、審査員の先生方に決定していただきます。但し3つのグループに分けることが困難な場合は概ね均等に分けます。
- 2、100点満点で審査をお願い致します。
- 3、審査員個人の採点において、点数の幅をなるべく広くつけていただき、極力同点は避けてください。特に1位から3位までは必ず同点を避けてください。この範囲に同点があった場合は修正をしていただきます。採点にあたっては「点数メモ」をご活用ください。
- 4、点数記入欄は、必ずボールペンをお使いください。その他の欄は鉛筆等でも構いません。
- 5、項目ごとの点数欄が無い場合、採点の根拠となった項目について○・△・×でお示しください。
- 6、地区大会においては、審査員5名の順位点の最も低いものを1つ削除する（下カット）、県大会においては、審査員7名の順位点の最も高いものと低いものをそれぞれ1つずつカットする（上下カット）を行います。
- 7、予備の審査用紙を用意しております。必要な場合は運営委員へお申し付けください。
- 8、審査用紙の回収は、全団体の演奏終了後に行います。「点数メモ」は回収せず、点数をPCに入力後に間違いが無いかご確認いただきますので、団体名や出演順を書き留めておいてください。
代表決定に際しボーダーラインで同点がでた場合は、同点の団体の中で上位につけた審査員の数が多い団体を代表とします。それでも同点の場合は、審査員全員の投票により決定します。
- 10、参加団体に配布する点数表に審査員名が記載されます。団体名は記載されません。
- 11、講評は顧問（大人）だけでなく、生徒（子供）も目にする場合があることをご配慮ください。
- 12、運営委員は（ ）で待機しておりますので、ご不明の点やご用がありましたらお声かけください。
- 13、大会の運営全般に関してどんなことでも構いませんので、お気付きの点がありましたら是非アンケート用紙にお書きください。お帰りの際に回収させていただきます。

アンサンブルコンテスト アナウンス原稿（案）

■開会式

司会「お待たせ致しました。これより（例：令和〇年度 第〇回、埼玉県アンサンブルコンテスト、〇〇大会〇日目）を開会いたします。はじめに（例：（運営委員）〇〇〇〇）より、本日審査をしていただく先生方を紹介いたします。」

運営委員「〇〇〇〇、〇〇〇〇・・・」

司会「続きまして、皆様に何点かお願いを申し上げます。（諸注意）」

司会「それでは演奏開始までしばらくお待ちください。」

■演奏

司会「これより演奏をはじめます。プログラム〇番、〇〇市立〇〇中学校、〇〇〇重奏」

■休憩の前

司会「これより（昼食）休憩に入ります。次の演奏開始は、〇〇時〇〇分です。」

■休憩の後

司会「それでは演奏を再開いたします。プログラム〇番・・・」

■最後の団体が終わった後

司会「以上で、本日すべての演奏を終了いたします。本日の結果発表と表彰式は、出場校の生徒と引率教員のみで行います。速やかにご退館をお願いいたします。これより集計と表彰式の準備の為、〇分間の休憩といたします。尚、各チームの代表 1 名は（放送が入りましたら）〇〇まで、ご集合ください。」

■表彰式・閉会式

司会「大変お待たせいたしました。ただいまより（例：第〇回、埼玉県アンサンブルコンテスト、〇〇大会〇日目）の表彰式を行います。はじめに（例：（運営委員）〇〇〇〇）より、本日審査をしていただいた先生方を紹介いたします。」

運営委員「〇〇〇〇、〇〇〇〇・・・」

司会「それでは審査結果の発表と表彰に移ります。発表と表彰は（例：（埼玉県吹奏楽連盟〇〇〇、〇〇〇〇）より行います。

発表者「・・・・・・・・」

司会「続きまして、来る〇月〇日、〇〇〇〇で行われる〇〇大会への推薦団体の発表を（例：（運営委員）〇〇〇〇）より行います。」

発表者「・・・・・・・・」

司会「代表に選ばれた団体の顧問の先生は、閉会式後すぐに（〇〇〇）にご集合ください。」

「終わりに（例：（県役員 又は 当日の実行委員長）〇〇〇〇）より、ご挨拶申し上げます。

挨拶者「・・・・・・・・」

司会「以上で、表彰式を終了いたします。出場団体の代表者が退場します。どうぞ盛大な拍手でお送りください。」 ※代表者、役員 退場

アンサンブルコンテストに出場するにあたり、以下のような事案は規程違反となるため、審査対象外により失格となりますのでご注意ください。

①演奏時間に関すること

（事例１）演奏時間が５分を超えた場合

（演奏時間）

第 8 条 演奏時間は５分以内とし、これを超過する場合は失格とし、審査の対象とならない。

②演奏人数に関すること

（事例２）２名以下、または９名以上による編成での出場

（編 成）

第 6 条 各チームの構成メンバーは、各部門とも３名以上８名までとし、編成は、木管楽器、金管楽器、打楽器、コントラバスによるものとする。ただし次の各項は認めない。

- １．同一パートを２名以上の奏者で演奏すること。
- ２．独立した指揮者をおくこと。
- ３．リコーダーを使用すること。
- ４．コントラバスのみで編成を組むこと。

③演奏者に関すること

（事例３）【全 部 門】２チーム出場する団体の、同一演奏者によるチームの重複

（事例４）【職場一般】職業演奏家が出場した場合

（奏者の制限）

第 5 条 同一奏者が県外を含む二つ以上のチームに重複して出場することは認めない。職業演奏家の参加は、これも認めない。これに違反した正会員団体はすべてこれを失格とみなし審査の対象とならない。

④出場資格に関すること

（事例５）合同で出場する場合、合同後の１，２年生の総数が１６名を超えた場合

（参加資格）

第４条 各部門の参加資格は次のとおりとし、１正会員団体につき２チームまで出場することができる。ただし、中学生部門において合同出場する場合は、合同後の団体から２チームまでの出場とする。

１．中学生部門

構成メンバーは同一中学校に在籍し、正規の授業またはクラブ・部活動として、吹奏楽を習得している生徒、または、校内外で活動する単独校、複数校混合の団体に在籍している中学生とする。同一学内、同一団体内の小学校児童の参加は認める。少人数の団体の救済措置として、同一支部内において複数正会員団体による合同出場を認める。ただし、出場申し込み時点で合同後の１・２年生在籍人数が１６名を超えない場合に限る。在籍する中学校が出場する場合、当該校の部員が他の団体に出場することは認めない。

（事例６）【大学部門】管・打・コントラバス専攻学生が出場した場合

３．大学部門

構成メンバーは、同一の大学に在籍している学生（大学院生を含む）とする。ただし、管・打・コントラバス専攻学生の参加は認めない。

⑤編成・パート・使用楽器に関すること

（事例７）同一のパートを２名以上の奏者で演奏した場合

（事例８）コントラバスのみの編成で出場した場合

（事例９）リコーダー、ピアノ、コントラバス以外の弦楽器を使用した場合

（事例１０）エレキベースやシンセサイザーなどの電子楽器を使用した場合

（編 成）

第６条 各チームの構成メンバーは、各部門とも３名以上８名までとし、編成は、木管楽器、金管楽器、打楽器、コントラバスによるものとする。ただし次の各項は認めない。

- １．同一パートを２名以上の奏者で演奏すること。
- ２．独立した指揮者をおくこと。
- ３．リコーダーを使用すること。
- ４．コントラバスのみで編成を組むこと。

⑥楽曲に関すること

（事例 11）著作権の存在する楽曲を演奏する際、編曲の許諾がない場合

第 13 条〈演奏曲〉

出場チームは、自由曲 1 曲を演奏して審査を受ける。ただし、組曲も 1 曲とみなす。また、演奏曲は、県予選で演奏したものとする。なお、著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。許諾を受けずに出場することは認めない。

- | |
|---|
| ※ 作曲者の死後およそ 70 年を経っていない大半の作品には著作権が存在する。 |
| ※ 編曲の管理は、日本音楽著作権協会ではなく、著作権者（作曲家又はその楽譜の出版社）が行っている。 |

【参考】西関東吹奏楽連盟アンサンブルコンテスト実施規定

ここに挙げた事例はすべてを網羅しているものではありません。

必ず「埼玉県アンサンブルコンテスト実施規定」全文の内容をご確認の上、ご参加ください。

令和7年度 第49回埼玉県アンサンブルコンテスト実施細目【中高県大会】

来場にあたって

- ・体調不良(発熱・咳・倦怠感等)の場合は出場・来場を取りやめてください。また、感染が疑われる場合も同様をお願いいたします。

受付について

- ・「ステージ配置図4部」を提出してください。
- ・「出演者リボン」「楽器運搬補助員シール」を受領し、左肩に貼ってください。

出演者リボン：楽器置場・誘導経路・客席に入ることができます。

楽器運搬補助員：楽器置場・誘導経路に入ることができます。客席での鑑賞は入場券が必要です。

楽器置場について

- ・演奏終了後は速やかに退出してください。
- ・演奏者、楽器運搬補助員以外は入室できません。

会場での諸注意

- ・楽器から出る水については、吸水シート等を使用し、床に水を落とさないようにしてください。必要な物品については各団体でご用意いただき、使用後は会場のゴミ箱等には捨てず、お持ち帰りください。
- ・楽器置場および会場周辺での練習を禁止します。

打楽器の搬入・搬出について

- ・出演順確定後に打楽器関連の時間調整を行い、進行表の確定版を作成します。
- ・進行表の郵送は行いませんので、ホームページからダウンロードしてください。
- ・トラックを大ホールにつけて打楽器を搬入する団体は、場所および時間を指定し、進行表に記載しますので、ご確認ください。
- ・打楽器搬入後は楽器の移動がありますので、必要な人数を楽器と共に常駐させてください。

バスについて

- ・駐車場の入口に近い部分を大型車両専用のスペースにします。乗降および楽器の積み降ろしは駐車場で行ってください。

演奏前後の移動等について

- ・係による誘導は行いません。各団体顧問の引率で進行予定表の通りに移動をお願いします。
- ・演奏前の礼は行わない。アナウンス「〇番〇〇学校 〇〇重奏」後、速やかに演奏を開始してください。
- ・演奏終了後に一礼し、退場してください。

- ・舞台上手袖から客席外側の階段を上がり、大ホールロビーを通過して楽器置場へ戻ります。
- ・演奏終了後に小ホールロビーにて写真撮影を行います。打楽器アンサンブルは楽器の積み込みが終わってから適宜小ホールロビーに行ってください。

役員について

- ・当日出演校の顧問が役員を務めて運営します。分担等は決定後に FAX、郵送等でお知らせします。

開会式、閉会式について

- ・表彰式および閉会式については出演校生徒および引率職員のみ参加可能とします。
- ・閉会式、表彰式時は入場券不要とします。

鑑賞について

- ・入場券（有料）販売はセブンチケットで行います。
販売日時・方法等はすべてホームページに掲載します。
- ・録音・録画・写真撮影禁止とします。
- ・客席での電子機器使用は禁止です。
- ・業者による録画、写真撮影を行い、後日販売いたします。
DVD・Blu-ray：ビデオソニック 写真：フォトクリエイト

審査、表彰に関して

- ・全ての団体に金賞・銀賞・銅賞のいずれかの賞を与えることとします。
- ・音源審査は行いません。
- ・大会終了後に代表団体が上位大会への出場を辞退した場合でも、次点団体の繰り上げは行いません。

出場辞退、演奏者の欠員・変更について

- ・出場辞退する場合は県吹奏楽連盟事務局に連絡してください。参加負担金の返金はありません。
- ・やむを得ない事情による編成変更、演奏者変更：登録自体を変更申請する場合
前日までに書面申請する。変更後の内容が正式な登録内容となります
- ・突発的な事態による緊急変更（感染症等含む）：その日のみ変更の場合
変更が発生した時点で実行委員長に「欠員による演奏（3重奏は欠員不可）」または「演奏者の変更」を連絡してください。西関東大会に進んだ場合は元に戻すことができます。
後日、文書を提出していただきます。

埼玉県アンサンブルコンテスト【中高県大会】にご来場の皆様へ

出場日・時間 () 重奏 12月____日 ____時____分

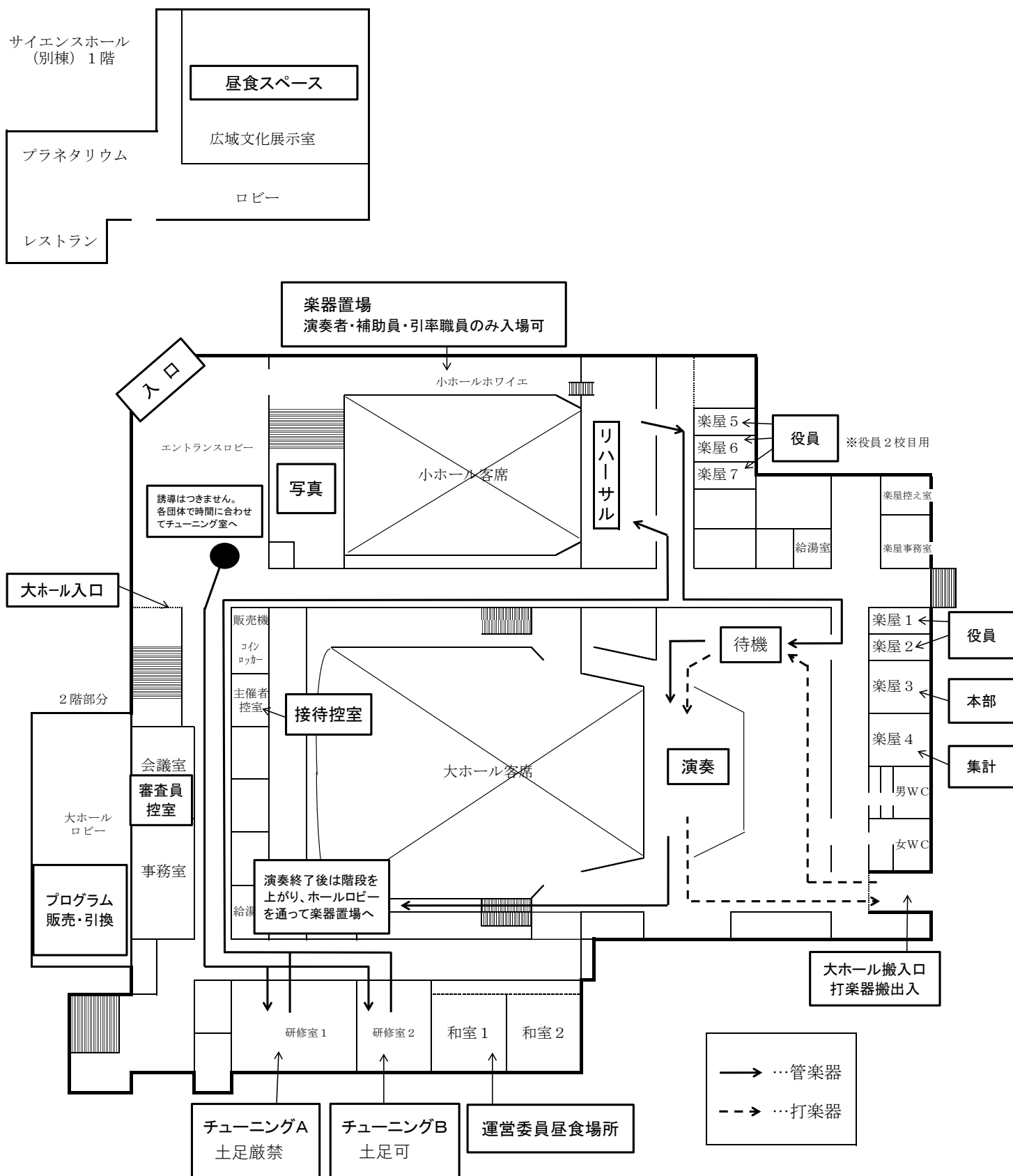
() 重奏 12月____日 ____時____分

- ・会場でのプログラムの販売を行います。
- ・大半券は係員に求められた際はいつでも提示できるよう携帯してください。
- ・ロビーを含め未就学児は入場できません。お子様を預かる事はできません。親子室の運用もありません。
- ・多数のご来場者が見込まれますので、空席を作らないよう詰めてお座りください。荷物などで座席を確保されないようにお願いします。
- ・楽器運搬補助員シールでは客席には入れません。
- ・座席指定はありませんが、多数のご来場者が見込まれますので、空席を作らないよう詰めてお座りください。荷物などで座席を確保されないようにお願いします。
- ・ホール客席内では、電子機器等はマナーモードではなく必ず電源をお切り下さい。液晶画面の光が審査の妨げになりますので、ホール内においては団体の入替中であっても電子機器の操作はできません。
- ・客席では全ての飲食ができません。
- ・写真撮影、録音、録画は一切禁止です。フラッシュの光や操作音が演奏や審査の妨げになるだけでなく、著作権、肖像権保護の観点から問題がありますので、手続きを経た業者が販売するものをお買い求めください。
- ・演奏前アナウンスの時点で客席への扉を閉鎖いたしますので、演奏時刻より早めに着席ください。扉が閉まっている場合は次の演奏団体入替までロビーでお待ちいただきます。演奏中に席の移動はできません。また、私語は小さな声も遠くまで聞こえますのでお控えください。
- ・閉会式は出演校生徒および引率教職員のみで行います。最終演奏団体の演奏終了後は客席、ロビーを含め、会場からご退出いただきます。閉会式終了後の混雑を避けるため、会場周辺で閉会式の終了を待つことのないようお願いいたします。
- ・会場および吹奏楽連盟事務局に直接問い合わせをしないようお願いいたします。ご不明の点がありましたら、各学校の顧問にお問い合わせくださいますようお願いいたします。
- ・生徒の帰宅時間が遅くなることも考えられます。事前に顧問、生徒等と連絡を取り、帰宅時間等を確認して事故のないようご注意ください。
- ・各会場へは公共交通機関をご利用ください。

埼玉県吹奏楽連盟

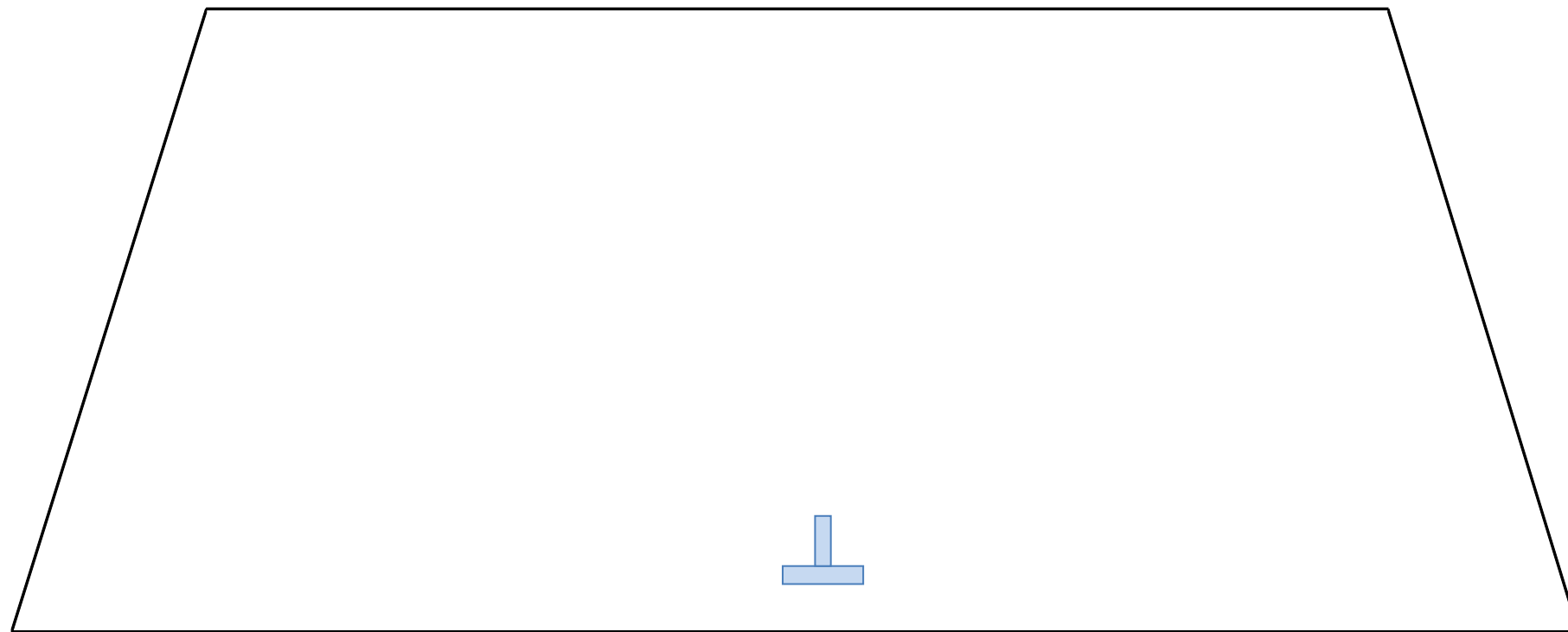
久喜総合文化会館

会場図および誘導図



令和7年度 第49回埼玉県アンサンブルコンテスト 県大会 ステージ配置図

出演日	12月 日 ()	会場名	久喜総合文化会館	出演順	
ふりがな				編成名	重奏
団体名					楽器運搬補助員数 人



○ = イス ● = ピアノ椅子 ◎ = 持ち込みのピアノ椅子 × = 譜面台 ☆ = 電源

※4部用意して当日受付に提出してください。

- ・イスも譜面台も使わない場合はその旨をステージ上に記述してください。
- ・ホールのピアノイスは2脚まで借用可能
- ・ステージ配置図に管楽器の楽器名の記入は必要ありません。打楽器については、楽器名もご記入ください
- ・セッティング表にあるように中心にテープでマークしてあります。これを参考にセッティングしてください。

構成人数調査 のご回答返信をお願いします。
回答期限 10月6日（月）

令和7年度 埼玉県吹奏楽連盟加盟団体構成人数調査について

調査の目的

少人数バンドに対する対策、今後の吹奏楽発展の方策を討議するために現状を把握したい。

西関東吹奏楽連盟

フォームでの回答について

- ・ Google フォームにて **今年度活動した部員数（団員数）** を入力、送信してください。
※ 引退した生徒の人数も含みます
- ・ 中高一貫校で中学校、高等学校の両方の部門に加盟している場合は、加盟団体ごとに登録してください。
- ・ 全加盟団体にご回答をお願いします。 回答期限10月6日（月）
- ・ 以下の URL または QR コードよりアクセスしてください。

URL

小学校	https://forms.gle/bnPCUSiGeTd4hgFD7
中学校・高等学校	https://forms.gle/gIfgjQGyhdY5husx5
大学	https://forms.gle/4H86gTCutkhEpsdq7
職場・一般	https://forms.gle/HguGk4UAJyRwCmjc7

QR コード

小学校



中学校・高等学校



大学



職場・一般



- ・ フォームでご回答いただく内容は以下の通りです。

支部、 学校名、 学年毎（区分毎）の今年度活動した人数

埼玉県吹奏楽連盟事務局

TEL.048-832-0162

FAX.048-833-4662

構成員調査 未回答団体（東部）

	学校名 団体名
5	春日部市立春日部南中学校
8	春日部市立豊春中学校
9	春日部市立東中学校
10	春日部市立緑中学校
13	加須市立加須平成中学校
14	加須市立騎西中学校
15	加須市立北川辺中学校
19	行田市立西中学校
23	久喜市立栗橋東中学校
32	越谷市立北中学校
34	越谷市立新栄中学校
37	越谷市立西中学校
39	越谷市立平方中学校
42	越谷市立南中学校
43	越谷市立武蔵野中学校
44	幸手市立幸手中学校
45	幸手市立西中学校
47	白岡市立白岡中学校
50	杉戸町立杉戸中学校
54	蓮田市立蓮田中学校
55	蓮田市立蓮田南中学校
58	羽生市立東中学校
60	松伏町立松伏中学校
62	三郷市立北中学校
70	八潮市立潮止中学校
71	八潮市立大原中学校
72	八潮市立八條中学校
74	八潮市立八幡中学校
77	吉川市立南中学校
80	栗橋ジュニアマーチングバンド Scarlet

	学校名 団体名
5	県立久喜北陽高等学校
7	県立越ヶ谷高等学校
16	県立杉戸高等学校
18	県立誠和福祉高等学校
19	県立蓮田松韻高等学校
24	県立三郷高等学校
29	叡明高等学校
31	春日部共栄高等学校
34	花咲徳栄高等学校

構成員調査 未回答団体（西部）

	学校名 団体名
2	入間市立金子中学校
4	入間市立黒須中学校
5	入間市立西武中学校
9	入間市立向原中学校
10	入間市立武蔵中学校
20	川越市立城南中学校
21	川越市立砂中学校
22	川越市立大東中学校
25	川越市立高階西中学校
27	川越市立名細中学校
28	川越市立野田中学校
29	川越市立初雁中学校
33	川越市立南古谷中学校
34	川島町立川島中学校
37	坂戸市立坂戸中学校
38	坂戸市立桜中学校
39	坂戸市立城山中学校
40	坂戸市立住吉中学校
42	坂戸市立若宮中学校
44	狭山市立入間野中学校
45	狭山市立柏原中学校
47	狭山市立山王中学校
48	狭山市立中央中学校
51	鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校
53	鶴ヶ島市立藤中学校
54	鶴ヶ島市立富士見中学校
59	所沢市立向陽中学校
60	所沢市立小手指中学校
62	所沢市立中央中学校
63	所沢市立所沢中学校
67	所沢市立三ヶ島中学校
88	富士見市立勝瀬中学校
91	富士見市立富士見台中学校
92	富士見市立本郷中学校

	学校名 団体名
94	ふじみ野市立葦原中学校
96	ふじみ野市立大井東中学校
97	ふじみ野市立花の木中学校
109	星野学園中学校
7	県立川越初雁高等学校
9	県立芸術総合高等学校
15	県立鶴ヶ島清風高等学校
18	県立所沢商業高等学校
25	県立日高高等学校
27	県立松山高等学校
28	県立松山女子高等学校
34	狭山ヶ丘高等学校
36	城西川越中学校 城西大学付属川越高等学校
37	城北埼玉中学・高等学校
38	西武学園文理中学・高等学校
40	東京農業大学第三高等学校
44	山村学園高等学校

構成員調査 未回答団体（南部）

	学校名 団体名
2	戸田市立笹目東小学校
3	戸田市立新曽小学校
3	朝霞市立朝霞第三中学校
5	朝霞市立朝霞第四中学校
6	川口市立青木中学校
8	川口市立安行東中学校
10	川口市立神根中学校
11	川口市立岸川中学校
12	川口市立北中学校
15	川口市立里中学校
17	川口市立芝東中学校
26	川口市立南中学校
28	川口市立領家中学校
32	志木市立宗岡第二中学校
34	草加市立川柳中学校
41	草加市立松江中学校
43	草加市立両新田中学校
45	戸田市立笹目中学校
48	戸田市立新曽中学校
52	新座市立第二中学校
57	和光市立第二中学校
58	和光市立大和中学校
59	蕨市立第二中学校
62	細田学園中学校
3	県立川口高等学校
6	県立川口東高等学校
9	県立草加東高等学校
10	県立草加南高等学校
13	県立新座高等学校
17	県立和光高等学校
21	慶應義塾志木高等学校

構成員調査 未回答団体（北部）

	学校名 団体名
1	県立伊奈学園中学校
3	上尾市立大石中学校
4	上尾市立大谷中学校
5	上尾市立上平中学校
6	上尾市立瓦葺中学校
7	上尾市立太平中学校
10	上尾市立東中学校
12	伊奈町立伊奈中学校
13	伊奈町立小針中学校
15	桶川市立桶川中学校
17	桶川市立桶川東中学校
19	神川町立神川中学校
20	上里町立上里中学校
21	上里町立上里北中学校
26	熊谷市立荒川中学校
29	熊谷市立富士見中学校
30	熊谷市立三尻中学校
32	熊谷市立妻沼東中学校
33	鴻巣市立赤見台中学校
34	鴻巣市立川里中学校
36	鴻巣市立鴻巣北中学校
37	鴻巣市立鴻巣西中学校
44	秩父市立吉田中学校
50	深谷市立藤沢中学校
55	本庄市立本庄南中学校
56	美里町立美里中学校
57	寄居町立寄居中学校
58	深谷ジュニアウィンド F
1	県立上尾高等学校
6	県立桶川高等学校
10	県立熊谷女子高等学校
12	県立熊谷農業高等学校
18	県立深谷商業高等学校
20	県立本庄高等学校
22	国際学院中学校 高等学校
23	栄北高等学校
28	本庄東高等学校

構成員調査 未回答団体（中央）

	学校名 団体名
1	さいたま市立大牧小学校
2	さいたま市立大宮小学校
3	さいたま市立大宮西小学校
6	さいたま市立大谷口小学校
10	さいたま市立芝原小学校
12	さいたま市立つばさ小学校
7	さいたま市立大久保中学校
9	さいたま市立大成中学校
10	さいたま市立大原中学校
11	さいたま市立大宮北中学校
12	さいたま市立大宮国際中等教育学校前期課程
13	さいたま市立大宮西中学校
17	さいたま市立大谷中学校
19	さいたま市立大谷場中学校
21	さいたま市立片柳中学校
26	さいたま市立桜木中学校
27	さいたま市立桜山中学校
29	さいたま市立慈恩寺中学校
30	さいたま市立城北中学校
34	さいたま市立田島中学校
37	さいたま市立常盤中学校
39	さいたま市立七里中学校
41	さいたま市立日進中学校
42	さいたま市立柏陽中学校
43	さいたま市立八王子中学校
49	さいたま市立美園中学校
56	さいたま市立本太中学校
57	さいたま市立与野西中学校
58	さいたま市立与野東中学校
59	さいたま市立与野南中学校
61	浦和実業学園中学校
62	大宮開成中学校
65	栄東中学校

	学校名 団体名
1	県立いずみ高等学校
3	県立岩槻北陵高等学校
11	県立大宮商業高等学校
15	県立常盤高等学校
19	さいたま市立浦和南高等学校
22	浦和学院高等学校
23	浦和実業学園高等学校
24	浦和麗明高等学校

構成員調査 未回答団体（大職般）

	団体名
2	埼玉医科大学室内楽部
7	芝浦工業大学文化会交響吹奏楽団
3	UD トラックス吹奏楽部
1	叡明 OB 吹奏楽団
7	埼玉ジュニアウインドオーケストラ
9	草加市民吹奏楽団
11	ソールリジェール吹奏楽団
12	日本工業大学吹奏楽団
14	あおぞらハーモニー吹奏楽団
16	アンサンブル・ル・タン・ペルデュ
19	川越市吹奏楽団
23	シンフォニックウィンズ豊岡
24	所沢北吹奏楽団
28	三芳ウインドオーケストラ
29	むさし野ホルンクラブ
31	朱灰ブラスソサエティ
34	Ensemble Rose
35	Wind Ensemble SORA
36	浦和交響吹奏楽団
38	川口交響吹奏楽団
39	川口市民吹奏楽団
40	創価学会埼玉吹奏楽団
44	大宮シティウインドオーケストラ
45	おおみや市民吹奏楽団
47	桶川市民吹奏楽団
48	かわもとウインドアンサンブル
49	熊谷吹奏楽団
51	さいたまフィルハーモニックウィンズ

コンクール実施規定

(参加資格)

第5条 各部門の参加資格は次のとおりとし、参加は1正会員団体につき単一部門のみとする。

以下略

2. 小学生部門、中学生部門およびB、C、Dの部、高等学校部門は、各同一部門内で複数正会員団体による合同出場を認める。ただし、出場申し込み時点で合同後の2・3年生在籍人数が各部門の制限人数を超えない場合に限る。合同後の各部門の制限人数は次の表の通りとする。
- 中学生部門においては同一支部内に限るものとする。

部門	Aの部	Bの部	Cの部	Dの部
小学生	人数制限なし			
中学生	45名以内	25名以内	15名以内	人数制限なし
高等学校	50名以内	25名以内	15名以内	人数制限なし

3. 中学生部門および高等学校部門のB、Cの部は出場資格制限を設定する。出場申し込み時点で2・3年生の在籍人数がBの部は30名25名以内、Cの部は20名15名以内の団体が出場できる。

(参加数制限)

第6条 参加は1正会員団体につき1編成の出場団体のみとする。ただしAの部へ出場する団体は、希望によりDの部へもう1編成の出場を認めることとする。この場合、奏者の重複は認めない。これに違反したときは失格とする。ただし、Aの部に合同出場した団体による、Dの部へのもう1編成の出場は認めない。

(本規定の改廃)

第28条 本規定の改廃については、理事会において行う。

また特に必要ある時は、総会の議決によることとする。

37. 令和7年 2月 4日に一部改正し、令和7年度の実施より適用するものとする。

38. 令和7年10月14日に一部改正し、令和8年度の実施より適用するものとする。

マーチング実施規定

(実施)

第2条 埼玉県マーチングコンテスト A の部および B の部は、埼玉県吹奏楽連盟に加盟する正会員団体が参加して毎年1回実施する。

~~2. 埼玉県マーチングコンテスト C の部は、埼玉県吹奏楽連盟に加盟する正会員団体および共催である埼玉県マーチングバンド協会に加盟している団体が参加して毎年1回実施する。~~

(実施区分および参加部門)

第4条 埼玉県マーチングコンテストの実施区分は「中学生部門」「高校~~高等学校~~以上部門」の2部門制とし、それぞれ上位大会の異なる A の部、B の部~~および C の部~~を行う。

(参加資格)

第5条 参加資格は、埼玉県吹奏楽連盟に加盟する団体で次のとおりとする。

以下、略

3. 少人数の団体の救済処置として、中学生部門~~および B の部~~、~~高等学校部門~~は複数団体での合同出場を認める。

(上部大会)

第6条 A の部は西関東マーチングコンテストを経て、全日本マーチングコンテストへ連なる。B の部は西関東マーチングコンテストへ連なる。~~C の部は県大会のみとする。~~

(参加人員)

第11条 A の部の参加人員は、ドラムメジャーを含み81名とする。指揮者はこの人数に含まない。

2. B の部~~および C の部~~の参加人員は、自由とする。ただし、申込人数を超えることはできない。

(編成)

第12条 ~~3. C の部の編成は自由とする。手具の使用は認める。~~

(出演時間)

第13条 A の部~~および B の部~~の出演時間は6分以内とする。~~B の部の出演時間は中学生部門7分、~~
~~高等学校以上部門8分とする。C の部の出演時間は8分以内とする。~~出演時間とは、演奏または演技の開始から終了までの時間をいう。出演時間を超過した場合は審査の対象としない。

(申込内容の変更)

第18条 (3) Bの部およびCの部における参加人員の増。

(改定)

第26条 この規定は、理事会の議決により改定することができる。

21.この規定は、令和7年2月4日に一部改正し、令和7年度の実施より適用するものとする。

22.この規定は、令和7年10月14日に一部改正し、令和8年度の実施より適用するものとする。

マーチング開催要項

[演奏時間及び参加人員]

部門	演奏時間	参加人員
小学生バンドフェスティバル	6分以内	80名以内
マーチングコンテスト Aの部	6分以内	ドラムメジャーを含め81名以内
マーチングコンテスト Bの部 (中学生部門)	7分以内	自由
マーチングコンテスト Bの部 (高等学校以上部門)	8分以内	自由
マーチングコンテスト Cの部	8分以内	自由

※埼玉県では、マーチングを取り組む団体を育成するために以下のルールを設定しています。

出演者が二つ以上の団体に重複して出場することは認めないが、1加盟団体がAとBの部の両方に出場することができる。その場合は出演者の重複は問わない。

但し、上位大会の推薦はどちらか一つの部のみとし、参加申し込み時に優先する部を決定する。

1加盟団体が、Aの部・Bの部の両方に出場した場合、2部門とも上位大会へ推薦される権利を有する。

【参考資料】

マーチングバンド協会 実施要項

部門	演奏時間 (入場から演奏演技終了までの一括計時)	参加人員
中学生の部	7分30秒以内 (関東大会は8分)	100名以内
高等学校の部・一般の部	9分以内 (関東大会は9分30秒)	150名以内

※計時は、入場から演奏演技終了までの一括計時とする。

※関東大会とは異なるので注意。関東大会は「退場」まで。

【懸念事項】

西関東吹奏楽連盟 実施要項

第15条 (規定課題)

2 Aの部、Bの部を問わず、メジャーバトンの放り投げとカラーガードのフラッグ放り投げについては、これを行ってはならない。

第49回埼玉県アンサンブルコンテスト県大会の入場券について

【関係者先行販売】

今年度もアンサンブルコンテスト中学・高校県大会の入場券はすべてセブンチケットサービスで販売します。手数料がかからず、セブン-イレブン店頭設置のマルチコピー機のタッチパネルの操作で簡単に購入できます。

※エントリー時の学校ごとの申し込みや会場での当日販売は行いません。

※連盟関係者でなくても一般販売期間に予め入場券を購入することが出来ます。

※未就学児の入場はできません。小学生以上入場券が必要です。

※出場団体には、無料券を1編成につき1枚進呈します。

(代表団体打ち合わせの際にお渡し。チケットの形状・デザインは異なります)

【販売期間と購入方法】

11月24日(月・振) 10時00分 ～ 12月1日(月) 23時29分

セブン-イレブン店頭のマルチコピー機の操作方法

1 マルチコピーメニュー「チケット」を選択

2 チケットサービスメニュー「緑色のセブンチケット」を選択

3 大ジャンルの選択「ファンクラブ・会員限定チケット」を選択

4 中ジャンルの選択「イベント・アート・その他」を選択

5 「埼玉県吹奏楽連盟」を選択

6 「埼玉県アンサンブルコンテスト県大会」を選択

パスワードの入力「 * * * * * 」

7 商品を選択

「埼玉県アンサンブルコンテスト中学生部門」

「埼玉県アンサンブルコンテスト高等学校部門」いずれかを選択

※中学生部門はこのあと、12/13 または 12/14 の日付を指定

7 確認 OK

8 枚数入力(1度に20枚まで) 各日1枚当たり800円(税込)

9 お名前の入力 → 10 電話番号の入力

11 申し込みボタンを押す → 払込票出力

12 レジに持って行って支払い、入場券を受け取る

※パスワードについての注意事項

出場者が、卒業生、家族、親戚等にパスワードを教えることは差し支えありませんがたとえ友達限定でも SNS 等のインターネットへの投稿や不特定多数が目にする印刷物での配布は禁止いたします。(部活内の連絡のための配布物等は可。演奏会チラシ、楽団ホームページなどへの転載は不可)

※関係者販売はセブンコードで検索はできません。

第49回埼玉県アンサンブルコンテスト 県大会の入場券について

【一般販売】

中学・高校の県大会入場券はセブンチケットサービスで販売します。(自由席)

(大学・職場一般部門は入場無料です。)

完売しない限り大会当日も購入できますので、お近くのセブン-イレブンで入場券を購入してから会場へお越しください。

【販売期間と購入方法】

12月2日(火)10時00分～当日(各日)15時00分まで

セブン-イレブン店頭のマルチコピー機の操作方法

- 1 マルチコピーメニュー「チケット」を選択
- 2 チケットサービスメニュー「緑色のセブンチケット」を選択
- 3 左下のセブンコード検索をタッチして入力

セブンコード： 中学生部門 *****-***** 高等学校部門 *****-*****

またはキーワード検索

アンサンブルコンテスト 埼玉県吹奏楽連盟 アンコン など

- 4 商品の選択と確認 OK
- 5 枚数入力(1度に20枚まで) 各日とも1枚800円(税込・終日鑑賞可)。
- 6 お名前の入力
- 7 電話番号の入力
- 8 申し込みボタンを押す → 払込票出力
- 9 レジに持って行って支払い、入場券を受け取る

※未就学児の入場はできません。小学生以上入場券が必要です。

※セブンチケット WEB サイトで予約購入することも可能ですが、その場合は会員登録と、入場券代金のほかに、1枚あたりシステム手数料110円(税込)が必要です。

入場券の受け取りはセブン-イレブン店頭になりますので手数料のかからない店頭のマルチコピー機での購入をお勧めします。

※全国のセブン-イレブンで購入できます

※大会会場(久喜総合文化会館)での販売はありません。(前売り・当日共)

※払い戻しはいたしません。

※県大会は録音録画写真撮影一切禁止です。

西関東バンドクリニック2025 タイムテーブル

2025/10/12 Ver.2

	全体	新潟県	群馬県	山梨県	埼玉県	幕張総合
9:00						
9:30	埼玉県リハ 60分				ステージリハ 9:05~10:05	
			音だし・チューニング			
10:00						
10:30	群馬県リハ 45分		ステージリハ 10:05~10:50	音だし・チューニング		
11:00	山梨県リハ 45分	音だし・チューニング		ステージリハ 10:50~11:35		
11:30						昼食
12:00	新潟県リハ 45分	ステージリハ 11:35~12:20				音だし・チューニング
12:30	開場	昼食	昼食	昼食	昼食	公開リハ 12:20~12:50
	開会式		開会式	開会式	開会式	待機
13:00						
13:30	招待演奏	鑑賞	鑑賞	鑑賞	鑑賞	招待演奏 13:00~14:00
14:00	幕総インタビュー	音だし チューニング				片付け等
14:30	A、Bの指導者から指導のポイント	待機・準備	音だし チューニング			
	新潟県 25分	本番 14:35~15:00				
15:00			待機・準備			
	群馬県 25分	本番 15:05~15:30		音だし チューニング		
15:30	C、D県の指導者から指導のポイント			待機・準備		
	山梨県 25分			本番 15:40~16:05	音だし チューニング	
16:00					待機・準備	
	埼玉県 25分				本番 16:10~16:35	
16:30	閉会式	帰路	閉会式	閉会式	閉会式	
17:00						

各控室等

楽屋 1	男性更衣室	楽屋 5, 6	指導者＋西関東役員控室	第 1 リハ室	招待団体控室
楽屋 2	女性更衣室	楽屋 7, 8	補助員控室	第 2 リハ室	補助員控室
楽屋 3	会計	楽屋 9	救護室	展示室	新潟、群馬県控室
楽屋 4	役員本部	小ホール	音だし、チューニング	大会議室	山梨県、埼玉県控室

その他

- ・午前中のリハは45分間（入れ替え含む）※群馬県はステージ上で音だし・チューニング
- ・展示室は8：50頃から使用可能
- ・午後の演奏は25分間（入れ替えに5分確保してあります。実演奏時間は22分程度でお願いします）
- ・出演者席は2階席、3階席を予定（一般客は2階は入場禁止。2階、3階は演奏途中での中退場は可とする）
- ・前日は埼玉の新人戦本選大会のため、前日のうちにステージ上のセッティング、開場準備は可能。

中学生部門Aの部の県大会の開催日数の変更について

コンクール事業部

中学生部門Aの部の県大会は1日開催で24団体が出場しているが、来年度より2日間開催として、より多くの団体が県大会へ出場できるように変更を行う。

中学生部門Aの部の県大会の開催日数の変更の理由

○来年度よりB、Cの部の出場資格制限が変更になり、出場申し込み時点で2・3年生の在籍人数が26名以上の団体は、Aの部かDの部へ出場することとなる。コンクール予備調査の結果では、来年度Aの部出場団体数の大幅増が見込まれる。(Aの部102団体から、来年度の予備調査154団体)
コンクール事業部としては、制度変更への移行のための総合的な判断として、より多くの団体が県大会へ出場できるよう、中学生部門Aの部県大会を2日間開催とすることを提案したい。

県大会が2日間開催での運営について（検討中）

- アンサンブルコンテストの県大会と同様とする。1日目、2日目それぞれの日で代表団体を決定する。
- シード団体は、抽選で2日間に分ける。

10月12日10:00時点

◆県大会出場数について

A参加数

Aの部	東部	西部	南部	北部	中央	合計	高校
支部参加数	24	41	39	21	29	154	56
シード	1	2	2	0	2	7	8
a (Sを除く)	23	39	37	21	27	147	48
b(a/参加数-S)	15.65%	26.53%	25.17%	14.29%	18.37%	100.00%	*
17(基礎数)*b	2.66	4.51	4.28	2.43	3.12	17.00	*
29(基礎数)*b	4.54	7.69	7.30	4.14	5.33	29.00	*
代表数(基礎数17)	3	5	4	2	3	17	16
代表数(基礎数29)	5	8	7	4	5	29	

代表率(R7)	4.7	5.4	6.3	5.3	5	平均値	
1日開催(基17)暫定	7.7	7.8	9.3	10.5	9.0	8.8	3.0
2日開催(基29)暫定	4.6	4.9	5.3	5.3	5.4	5.1	

B参加数

※シードの東部・太東、南部・志木、中央・大宮南、高校・開智未来、滑川総合 はAの部

Bの部	東部	西部	南部	北部	中央	合計	高校
支部参加数	29	70	24	32	29	184	50
シード	1		0	1	1	3	1
a (Sを除く)	28	70	24	31	28	181	49
b(a/参加数-S)	15.47%	38.67%	13.26%	17.13%	15.47%	100.00%	*
30(基礎数)*b	4.64	11.60	3.98	5.14	4.64	30.00	*
24(基礎数)*b	3.71	9.28	3.18	4.11	3.71	24.00	*
代表数(基礎数30)	5	12	4	5	5	31	20
代表数(基礎数24)	4	9	3	4	4	24	

倍率(R7)	7.3	7.2	7.4	7	6	平均	
代表率(基30)暫定	5.6	5.8	6.0	6.2	5.6	5.8	2.5
代表率(基24)暫定	7.0	7.8	8.0	7.8	7.0	7.5	

2026(令和8)年度 コンクール日程 (案1)8/26理事会

2025/8/20 現在

		25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
支部	会場	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
東部	羽生								○	○	○								
西部	所沢		仕込	○	○			○	○										
南部	さい文							○	○			○							
中央	さい文					○	○			○									
北部	鴻巣										仕込	DA	CB	B					
高校	さい文				D								A	A	A				
	所沢					B	B												
	久喜			C															
小大搬	さい文	仕込	一般A																
	所沢									小・大・般D									
さい文		夜間仕込	一般A		高D	中	中	南	南	中		南	高A	高A	高A	県中A	県中B		県高A
MUSE			夜間仕込	西	西	高B	高B	西	西	小・大・般D	県高B								

※申込状況によっては日程や部を調整する場合があります

2026年度 コンクール日程 (案2) 中A県を2日、高Bを久喜

2025/10/12 現在

		25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
支部	会場	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
東部	羽生								○	○	○								
西部	所沢		仕込	○	○		○	○	○										
南部	さい文/所沢					○所沢		○	○										
中央	さい文					○	○			○									
北部	鴻巣										仕込	DA	CB	B					
高校	さい文				D							A	A	A					
	所沢																		
	久喜			C		B	B												
小大搬	さい文	仕込	一般A																
	所沢									小・大・般D									
さい文		夜間仕込	一般A		高D	中	中	南	南	中		高A	高A	高A	県中A	県中A	県中B		県高A
MUSE			夜間仕込	西	西	南	西	西	西	小・大・般D	県高B								
久喜				高C		高B	高B												

2 0 2 5

第31回 西関東アンサンブルコンテスト

【埼玉会場】

令和8年 1月24日（土） 9：55～ 中学生、大学
1月25日（日） 9：55～ 高等学校、職場・一般

久喜総合文化会館

西 関 東 吹 奏 楽 連 盟

参加団体へのお願い

- ◇ 問い合わせは以下の事項をよく読んで、FAXで行うこと。
- ◇ 出場大会名、部門名、団体名、連絡責任者氏名、返信先FAX番号を記載すること。
- ◇ 問い合わせは各団体連絡責任者が団体を代表して行うこと。
- ◇ 保護者・卒業生等の関係者が問い合わせをしないよう、周知徹底すること。
- ◇ FAX番号を各団体の関係者に公開することを禁止する。
- ◇ 入場券等の申込についても、必ず連絡責任者が集約をすること。
(マーチング・小フェスは除く)
- ◇ 大会会場への問い合わせは、一切行わないこと。
- ◇ 事務局不在のため、大会期間前日から終了日まではFAXを受け付けない。

西関東吹奏楽連盟事務局

FAX 048-611-9430

楽器名の入力について（省略名一覧）

楽器名は、以下の形式に則って申込書のプルダウンメニューから選択すること。また、同一楽器（打楽器含む）で2人以上いる場合は、セクションの欄に1,2…と入力すること。下表に記載がない楽器を使用する場合は、プルダウンメニューから「その他」を選択し、他の楽器を参考にして入力すること。

ピッコロ	Picc.	バスクラリネット	B.Cl.	ホルネット	Cor.
フルート	Fl.	コントラアルトクラリネット	C.A.Cl.	フリューゲルホルン	Flug.
アルトフルート	A.Fl.	コントラバスクラリネット	C.B.Cl.	ホルン	Hr.
オーボエ	Ob.	バセットホルン	Basset.	トロンボーン	Trb.
イングリッシュホルン	E.H.	ソプラノサクソフォン	S.Sax.	バストロンボーン	B.Trb.
ファゴット	Fg.	アルトサクソフォン	A.Sax.	ユーフォニアム	Eup.
コントラファゴット	C.Fg.	テナーサクソフォン	T.Sax.	チューバ	Tub.
E♭クラリネット	EsCl.	バリトンサクソフォン	B.Sax.	コントラバス	Cb.
B♭クラリネット	Cl.	トランペット	Tp.		
アルトクラリネット	A.Cl.	ピッコロトランペット	Picc.Tp.	打楽器(全)	Perc.
* 1st クラリネットは Cl.1, 打楽器は Perc.1, Perc.2 など					

【開催要項】

- 1 名 称 第31回 西関東アンサンブルコンテスト
- 2 期 日 令和8年1月24日（土）9：55～ 中学生、大学
1月25日（日）9：55～ 高等学校、職場・一般
- 3 会 場 久喜総合文化会館 大ホール
〒346-0022 埼玉県久喜市下早見140番地
- 4 主 催 西関東吹奏楽連盟
朝日新聞社
- 5 主 管 埼玉県吹奏楽連盟
- 6 後 援 埼玉県教育委員会・久喜市教育委員会
- 7 審査員 浅利 真 小田桐 寛之 近藤 薫 杉山 智恵子
内藤 知裕 福島 弘和 宮下 英士
(50音順・敬称略)

8 令和7年度 各県代表団体数一覧表

部 門	新 潟	群 馬	山 梨	埼 玉	合 計	支部代表数
中 学 校	9	8	5	16	38	2
高 等 学 校	5	5	5	10	25	2
大 学	1	1	1	1	4	1
職場・一般	3	2	5	6	16	2

- 9 全日本アンサンブルコンテスト
 - ・期 日 令和8年3月21日（土）
 - ・会 場 広島文化学園HBGホール（広島県）
〒730-8787 広島県広島市中区加古町3-3

【参加要項】

◎「主催事業開催要項」の共通事項も必ずお読み下さい。

1 受付

- ・受付は楽器置場（展示室）で行う。
- ・ステージ配置図（4部）を提出する。
- ・出演者リボン、楽器運搬補助員章（上限20枚）を受領する。なお、出演者リボンは当日提出するステージ配置図に記載されている出演者の数とする。申込時より出演者数が減少した場合は、その分の出演者リボンは発行しない。（楽器運搬補助員章ではホール客席に入れない）
- ・事前購入のプログラム及び進呈プログラム1部は、受付にて事前に郵送した引換券と直接交換する。なお、団体受付以外でも随時引き換えられる。

2 楽器置場

- ・打楽器以外の楽器は、駐車場で降ろし、サイエンスホール1階の広域文化展示室に置くこと。展示室内は特に区分しないので、団体毎に小さくまとめ、管理責任者をその場に残しておくこと。ケースには団体名を記名しておくこと。
- ・打楽器は係員の指示により指定された時刻に大ホール搬入口から搬入すること。楽器の組み立ては搬入前にトラック内などで済ませておくこと。
- ・打楽器の搬出は大ホール搬入口から搬出する。分解は搬出後トラック内で行うこと。
- ・打楽器アンサンブル以外の打楽器も大ホール搬入口から搬入すること。

3 誘導

- ・集合時間までに集合場所（エントランスロビー）へ集まること。係員が誘導するので、その指示に従うこと。
- ・出演者及び楽器運搬補助員は、誘導経路内において必ず出演者リボン・楽器運搬補助員章を左肩に付けること。入場券では誘導経路内に入ることができない。
- ・打楽器アンサンブルは直接舞台裏に入るのので管楽器とは別に誘導される。ただし、搬入前に必ず出演者リボン・楽器運搬補助員章を付けておくこと。
- ・打楽器はチューニング室、リハーサル室に入ることができない。
- ・小ホールホワイエにて写真撮影を行う。管楽器は演奏終了後に誘導するが、打楽器については楽器積み込み終了次第、小ホールホワイエへ集合すること。

4 チューニング

- ・チューニング室には椅子を8脚用意するが、譜面台は用意しない。
- ・打楽器は待機中に小さな音でチューニングすること。

5 演奏

- ・セッティングは時間を守り、素早く行うこと。ステージ係が椅子と譜面台を用意するので、楽器のセッティング、位置の調整等は各団体で責任を持って行うこと。
- ・アナウンス後は礼をせず、直ちに演奏を開始すること。演奏終了後は礼をし、直ちに退場すること。
- ・背もたれ付きピアノ椅子を2脚用意する。使用する団体は、あらかじめステージ配置図に記入しておくこと。3脚以上使う場合は不足分を各団体で用意すること。

6 表彰

- ・表彰式には各チーム代表者1名を登壇させる。代表者は表彰式開始20分前までにステージ下手袖に集合する。
- ・全国大会への代表団体の顧問、責任者は表彰式終了後、ただちにステージ下手袖に集合する。

7 鑑賞

- ・入場券はe+によるインターネット販売のみとする。
- ・入場券は1日通し券である。また、未就学児の入場はできない。
- ・座席は自由席とする。
- ・出演者は出演者リボンにより客席に入場できるので、入場券は不要である。リボンは常に左肩につけておくこと。なお、楽器運搬補助員章ではホール客席に入れない。
- ・再入場する場合は、ホールを出る際に係員に半券を提示し、「再入場券」を受け取る。再入場の際、半券を提示し「再入場券」を係員に渡す。
- ・客席の状況に応じて、出演者の入場を制限する場合がある。
- ・演奏中は、ホール客席への出入りを禁止する。

8 車輜・駐車場

- ・バスの乗降は係員の指示に従い、指定された場所で行うこと。
- ・トラックを使用する団体はあらかじめ申請をし、搬入許可証の発行を受けること。1台のみ許可し、併せて駐車場を用意する。
- ・楽器運搬に用いるワゴン車はトラックと同じとみなす。
- ・連盟が用意する駐車場には、許可証を掲示していない車両を駐車することはできない。
- ・会場の一般車両用駐車場には限りがあるので、自家用車での来場は遠慮していただくよう、事前に保護者等へ周知しておくこと。
- ・会館前の道路は4トンを超えるトラックの通行不可、バスは可。

9 昼食

- ・昼食が必要な団体は各自で手配する。その際に出たゴミの処理についても必ず各団体の責任において行うこと。会場のゴミ箱に捨てることは一切できない。ゴミの回収も行わない。
- ・弁当の授受の時間・場所も事前に業者とよく打合せをすること。ホール駐車場満車時には、会場敷地外で行うこと。
- ・ホールステージ及び客席内では飲食はできない。

10 その他

- ・大会の事前打ち合わせは行わない。後日郵送される資料でよく確認すること。
- ・各団体は、連盟係員、補助員の指示に従って行動すること。
- ・演奏に際しての著作権物使用料は、西関東吹奏楽連盟が負担する。
- ・大会運営の円滑化を図るため、会場内（展示室内）に無料修理コーナーを設置する。ただし応急処置に限る。
- ・練習場所を吹奏楽連盟が斡旋することはない。また、練習会場を県あるいは市教育委員会へ問い合わせるようなことも固く禁止する。

第31回 西関東アンサンブルコンテスト 進行予定表

2026年1月24日(土)

※代表確定後、打楽器を前後8分、管打楽器前後7分に直して確定します。

部	順	県名	団 体 名	編 成	集 合	チューニング:12分	リハーサル:6分	待 機	演 奏	打楽器搬入	打楽器搬出
出演団体受付開始				9: 10							
開 場				9: 25	A: 研修室1				1ベル	9: 50	
開 会 式				9: 55~10: 00	B: 研修室2				2ベル	9: 55	
中 学 生 部 門	1	埼玉			9: 27	A	9: 32 ~ 9: 44	9: 47 ~ 9: 53	9: 54	10: 00	
	2	群馬			9: 33	B	9: 38 ~ 9: 50	9: 53 ~ 9: 59	10: 00	10: 06	
	3	埼玉			9: 39	A	9: 44 ~ 9: 56	9: 59 ~ 10: 05	10: 06	10: 12	
	4	埼玉			9: 45	B	9: 50 ~ 10: 02	10: 05 ~ 10: 11	10: 12	10: 18	
	5	埼玉			9: 51	A	9: 56 ~ 10: 08	10: 11 ~ 10: 17	10: 18	10: 24	
	6	埼玉			9: 57	B	10: 02 ~ 10: 14	10: 17 ~ 10: 23	10: 24	10: 30	
	7	新潟			10: 03	A	10: 08 ~ 10: 20	10: 23 ~ 10: 29	10: 30	10: 36	
	8	新潟			10: 09	B	10: 14 ~ 10: 26	10: 29 ~ 10: 35	10: 36	10: 42	
	9	群馬			10: 15	A	10: 20 ~ 10: 32	10: 35 ~ 10: 41	10: 42	10: 48	
	10	山梨			10: 21	B	10: 26 ~ 10: 38	10: 41 ~ 10: 47	10: 48	10: 54	
	11	新潟			10: 27	A	10: 32 ~ 10: 44	10: 47 ~ 10: 53	10: 54	11: 00	
	休 憩 20分				11: 05 ~ 11: 25						
	12	埼玉			10: 52	B	10: 57 ~ 11: 09	11: 12 ~ 11: 18	11: 19	11: 25	
	13	埼玉			10: 58	A	11: 03 ~ 11: 15	11: 18 ~ 11: 24	11: 25	11: 31	
	14	埼玉			11: 04	B	11: 09 ~ 11: 21	11: 24 ~ 11: 30	11: 31	11: 37	
	15	群馬			11: 10	A	11: 15 ~ 11: 27	11: 30 ~ 11: 36	11: 37	11: 43	
	16	新潟			11: 16	B	11: 21 ~ 11: 33	11: 36 ~ 11: 42	11: 43	11: 49	
	17	山梨			11: 22	A	11: 27 ~ 11: 39	11: 42 ~ 11: 48	11: 49	11: 55	
	18	群馬			11: 28	B	11: 33 ~ 11: 45	11: 48 ~ 11: 54	11: 55	12: 01	
	19	新潟			11: 34	A	11: 39 ~ 11: 51	11: 54 ~ 12: 00	12: 01	12: 07	
	20	埼玉			11: 40	B	11: 45 ~ 11: 57	12: 00 ~ 12: 06	12: 07	12: 13	
	21	埼玉			11: 46	A	11: 51 ~ 12: 03	12: 06 ~ 12: 12	12: 13	12: 19	
	22	埼玉			11: 52	B	11: 57 ~ 12: 09	12: 12 ~ 12: 18	12: 19	12: 25	
	入れ替え・休憩 50分				12: 30 ~ 13: 20						
	審査員紹介 5分				13: 20 ~ 13: 25						
	23	山梨			12: 52	A	12: 57 ~ 13: 09	13: 12 ~ 13: 18	13: 19	13: 25	
	24	埼玉			12: 58	B	13: 03 ~ 13: 15	13: 18 ~ 13: 24	13: 25	13: 31	
	25	群馬			13: 04	A	13: 09 ~ 13: 21	13: 24 ~ 13: 30	13: 31	13: 37	
	26	埼玉			13: 10	B	13: 15 ~ 13: 27	13: 30 ~ 13: 36	13: 37	13: 43	
	27	新潟			13: 16	A	13: 21 ~ 13: 33	13: 36 ~ 13: 42	13: 43	13: 49	
	28	群馬			13: 22	B	13: 27 ~ 13: 39	13: 42 ~ 13: 48	13: 49	13: 55	
	29	新潟			13: 28	A	13: 33 ~ 13: 45	13: 48 ~ 13: 54	13: 55	14: 01	
	30	群馬			13: 34	B	13: 39 ~ 13: 51	13: 54 ~ 14: 00	14: 01	14: 07	
	31	山梨			13: 40	A	13: 45 ~ 13: 57	14: 00 ~ 14: 06	14: 07	14: 13	
	32	新潟			13: 46	B	13: 51 ~ 14: 03	14: 06 ~ 14: 12	14: 13	14: 19	
	休 憩 20分				14: 24 ~ 14: 44						
	33	埼玉			14: 11	A	14: 16 ~ 14: 28	14: 31 ~ 14: 37	14: 38	14: 44	
	34	山梨			14: 17	B	14: 22 ~ 14: 34	14: 37 ~ 14: 43	14: 44	14: 50	
	35	埼玉			14: 23	A	14: 28 ~ 14: 40	14: 43 ~ 14: 49	14: 50	14: 56	
	36	新潟			14: 29	B	14: 34 ~ 14: 46	14: 49 ~ 14: 55	14: 56	15: 02	
	37	埼玉			14: 35	A	14: 40 ~ 14: 52	14: 55 ~ 15: 01	15: 02	15: 08	
	38	群馬			14: 41	B	14: 46 ~ 14: 58	15: 01 ~ 15: 07	15: 08	15: 14	
大 学 部 門	1	新潟			14: 47	A	14: 52 ~ 15: 04	15: 07 ~ 15: 13	15: 14	15: 20	
	2	埼玉			14: 53	B	14: 58 ~ 15: 10	15: 13 ~ 15: 19	15: 20	15: 26	
	3	群馬			14: 59	A	15: 04 ~ 15: 16	15: 19 ~ 15: 25	15: 26	15: 32	
	4	山梨			15: 05	B	15: 10 ~ 15: 22	15: 25 ~ 15: 31	15: 32	15: 38	
休 憩 30分				15: 43 ~ 16: 13							
表彰式 20分				16: 33 ~ 17: 03							

※打楽器アンサンブルはチューニング室は使用しません。

※入れ替えは1分です。打楽器アンサンブルの入れ替え時間は3分です。管打楽器アンサンブルの入れ替えは2分です。

※進行状況により演奏時刻が多少前後する可能性があります。

第31回 西関東アンサンブルコンテスト 進行予定表

2026年1月25日(日)

※代表確定後、打楽器を前後8分、管打楽器前後7分に直して確定します。

部	順	県名	団 体 名	編 成	集 合	チューニング:12分	リハーサル:6分	待 機	演 奏	打楽器搬入	打楽器搬出
出演団体受付開始				9: 10							
開 場				9: 25	A: 研修室1				1ベル	9: 50	
開 会 式				9: 55～10: 00	B: 研修室2				2ベル	9: 55	
高等学校部門	1	埼玉			9: 27	A	9: 32 ～ 9: 44	9: 47 ～ 9: 53	9: 54	10: 00	
	2	山梨			9: 33	B	9: 38 ～ 9: 50	9: 53 ～ 9: 59	10: 00	10: 06	
	3	山梨			9: 39	A	9: 44 ～ 9: 56	9: 59 ～ 10: 05	10: 06	10: 12	
	4	山梨			9: 45	B	9: 50 ～ 10: 02	10: 05 ～ 10: 11	10: 12	10: 18	
	5	群馬			9: 51	A	9: 56 ～ 10: 08	10: 11 ～ 10: 17	10: 18	10: 24	
	6	埼玉			9: 57	B	10: 02 ～ 10: 14	10: 17 ～ 10: 23	10: 24	10: 30	
	7	新潟			10: 03	A	10: 08 ～ 10: 20	10: 23 ～ 10: 29	10: 30	10: 36	
	8	埼玉			10: 09	B	10: 14 ～ 10: 26	10: 29 ～ 10: 35	10: 36	10: 42	
	9	埼玉			10: 15	A	10: 20 ～ 10: 32	10: 35 ～ 10: 41	10: 42	10: 48	
	10	新潟			10: 21	B	10: 26 ～ 10: 38	10: 41 ～ 10: 47	10: 48	10: 54	
	11	埼玉			10: 27	A	10: 32 ～ 10: 44	10: 47 ～ 10: 53	10: 54	11: 00	
	12	群馬			10: 33	B	10: 38 ～ 10: 50	10: 53 ～ 10: 59	11: 00	11: 06	
	13	群馬			10: 39	A	10: 44 ～ 10: 56	10: 59 ～ 11: 05	11: 06	11: 12	
	休 憩 20分					11: 17 ～ 11: 37					
	14	群馬			11: 04	B	11: 09 ～ 11: 21	11: 24 ～ 11: 30	11: 31	11: 37	
	15	埼玉			11: 10	A	11: 15 ～ 11: 27	11: 30 ～ 11: 36	11: 37	11: 43	
	16	埼玉			11: 16	B	11: 21 ～ 11: 33	11: 36 ～ 11: 42	11: 43	11: 49	
	17	新潟			11: 22	A	11: 27 ～ 11: 39	11: 42 ～ 11: 48	11: 49	11: 55	
	18	山梨			11: 28	B	11: 33 ～ 11: 45	11: 48 ～ 11: 54	11: 55	12: 01	
	19	埼玉			11: 34	A	11: 39 ～ 11: 51	11: 54 ～ 12: 00	12: 01	12: 07	
	20	新潟			11: 40	B	11: 45 ～ 11: 57	12: 00 ～ 12: 06	12: 07	12: 13	
	21	群馬			11: 46	A	11: 51 ～ 12: 03	12: 06 ～ 12: 12	12: 13	12: 19	
	22	埼玉			11: 52	B	11: 57 ～ 12: 09	12: 12 ～ 12: 18	12: 19	12: 25	
	23	山梨			11: 58	A	12: 03 ～ 12: 15	12: 18 ～ 12: 24	12: 25	12: 31	
	24	埼玉			12: 04	B	12: 09 ～ 12: 21	12: 24 ～ 12: 30	12: 31	12: 37	
	25	新潟			12: 10	A	12: 15 ～ 12: 27	12: 30 ～ 12: 36	12: 37	12: 43	
入れ替え・休憩 50分						12: 48 ～ 13: 38					
審査員紹介 5分 13:38～13:43						13: 38 ～ 13: 43					
職場・一般部門	1	新潟			13: 10	A	13: 15 ～ 13: 27	13: 30 ～ 13: 36	13: 37	13: 43	
	2	埼玉			13: 16	B	13: 21 ～ 13: 33	13: 36 ～ 13: 42	13: 43	13: 49	
	3	埼玉			13: 22	A	13: 27 ～ 13: 39	13: 42 ～ 13: 48	13: 49	13: 55	
	4	新潟			13: 28	B	13: 33 ～ 13: 45	13: 48 ～ 13: 54	13: 55	14: 01	
	5	山梨			13: 34	A	13: 39 ～ 13: 51	13: 54 ～ 14: 00	14: 01	14: 07	
	6	山梨			13: 40	B	13: 45 ～ 13: 57	14: 00 ～ 14: 06	14: 07	14: 13	
	7	群馬			13: 46	A	13: 51 ～ 14: 03	14: 06 ～ 14: 12	14: 13	14: 19	
	8	埼玉			13: 52	B	13: 57 ～ 14: 09	14: 12 ～ 14: 18	14: 19	14: 25	
	9	埼玉			13: 58	A	14: 03 ～ 14: 15	14: 18 ～ 14: 24	14: 25	14: 31	
	休 憩 20分					14: 36 ～ 14: 56					
	10	新潟			14: 23	B	14: 28 ～ 14: 40	14: 43 ～ 14: 49	14: 50	14: 56	
	11	山梨			14: 29	A	14: 34 ～ 14: 46	14: 49 ～ 14: 55	14: 56	15: 02	
	12	埼玉			14: 35	B	14: 40 ～ 14: 52	14: 55 ～ 15: 01	15: 02	15: 08	
	13	山梨			14: 41	A	14: 46 ～ 14: 58	15: 01 ～ 15: 07	15: 08	15: 14	
	14	埼玉			14: 47	B	14: 52 ～ 15: 04	15: 07 ～ 15: 13	15: 14	15: 20	
	15	山梨			14: 53	A	14: 58 ～ 15: 10	15: 13 ～ 15: 19	15: 20	15: 26	
	16	群馬			14: 59	B	15: 04 ～ 15: 16	15: 19 ～ 15: 25	15: 26	15: 32	
休 憩 30分						15: 37 ～ 16: 07					
表彰式 20分						16: 07 ～ 16: 27					

※打楽器アンサンブルはチューニング室は使用しません。

※入れ替えは1分です。打楽器アンサンブルの入れ替え時間は3分です。管打楽器アンサンブルの入れ替えは2分です。

※進行状況により演奏時刻が多少前後する可能性があります。

第3 1 回西関東アンサンブルコンテスト ステージ配置図

↓○で囲む ↓

中学生 高等学校 大学 職場・一般	新潟 群馬 山梨 埼玉	出演順	番	ふりがな 団体名		編 成	重奏
----------------------------	----------------------	-----	---	-------------	--	--------	----

椅子 = ○	椅子() 脚
借用 = ◎	
ピアノ椅子 = ㊦	
持ち込み = ㊦	
ピアノ椅子 = ×	譜面台() 個
電源 = ㊦	
延長コード	

※借用ピアノ椅子は2脚まで

打楽器は

楽器名と位置を

詳しく記入して

ください

9.15m

18.3m

電源延長コード

有

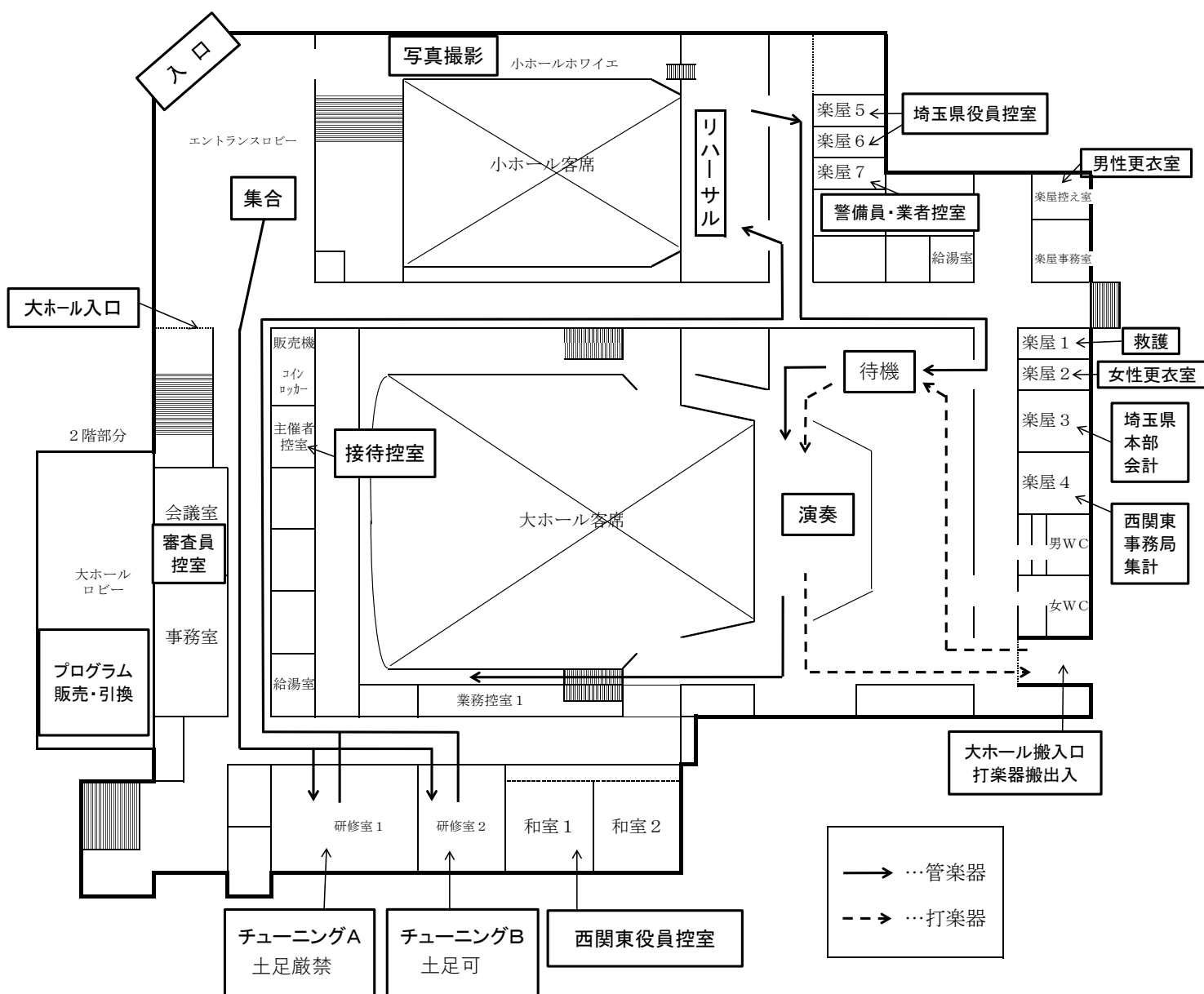
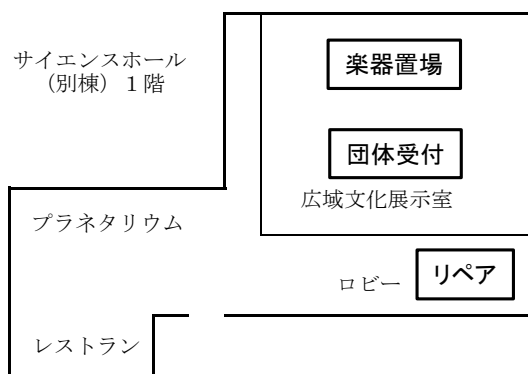
無

受付に、4 部提出してください

86

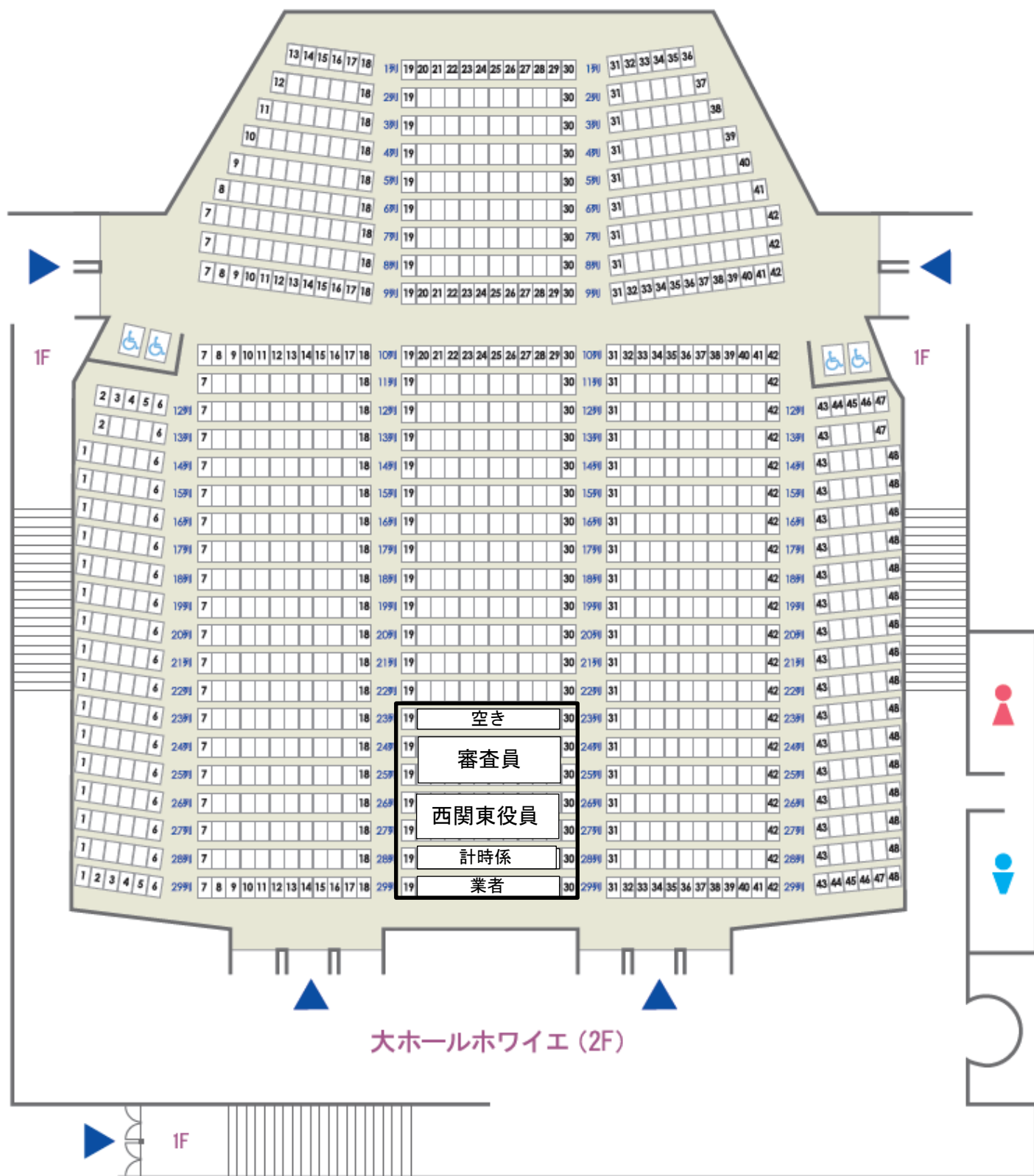
久喜総合文化会館

会場図および誘導図



大ホール座席表

ステージ



第31回 西関東吹奏楽コンクール（埼玉会場）大会役員

顧問	林 尚彦 増田 勲 古屋 幸雄 萩原 洋造 萩原 征而 市川 和郎	大滝 実 大木 隆明 芦澤 正巳 関口 茂 八木原宗夫 鈴木日出彦	秋山 紀夫 高橋 曠介 澁川 侶章 石井 敬孝 新津 晴夫 植松 直希
参与	佐々木 健	朝日新聞社 広報・ブランド担当補佐	
大会会長	奥 章	理事長	
大会副会長	秋山 岳巨 木原 貴之	副理事長 朝日新聞さいたま総局長	
大会役員	堀川 雅司 羽鳥 宏 宇畑 知樹 高橋 恒彦 中里 泰登 仲田 太年 鈴木 直樹 菊地 雅樹 瀬下 剛正 一瀬 純司 小泉 信介 荒野 貴司 桑原 裕章 植村 豊 庄司 健二 高橋 双葉 中村 正之	常任理事 常任理事 常任理事 理事 理事 理事 理事 理事 理事 理事 事務局長 事務局次長 事務局次長 事務局次長 事務局次長 事務局次長 事務局主事 新潟県吹奏楽連盟事務局長	
大会実行委員長	宇畑 知樹	埼玉県吹奏楽連盟理事長	
大会実行副委員長	江原 誠 小泉 信介	小倉 佳之 鈴木 直樹	落合 誠 松原 睦 (以上、埼玉県吹奏楽連盟副理事長)
大会実行委員	秋田 吉則 岡田 崇利 小林 健太 保々 彩	岩瀬 烈 金井 良弘 中澤 弘文 本田 雅彦	大熊 勝光 金子 和明 中島 宏之 山下 珠枝 (以上、埼玉県吹奏楽連盟常任理事)
大会事務局	辻浦 拓人 青木 千絵 高宮 洋平	埼玉県吹奏楽連盟事務局長 伊東 龍一 田中 陽子	岩瀬 烈 庄司 健二 古川 紗織 (以上、埼玉県吹奏楽連盟事務局次長)
	平塚 史子 林 裕美子	埼玉県吹奏楽連盟事務局主事 埼玉県吹奏楽連盟事務局主事補	

西関東吹奏楽連盟 聴講研修会参加報告書

聴講事業	第【31】回西関東【吹奏楽コンクール】（令和7年9月7日）	
聴講部門	高等学校部門 Aの部	
所 属	埼玉県	さいたま市立大谷口中学校
氏 名	伊藤 双葉	

聴講報告

聴講会参加前の自身の課題

「吹奏楽の演奏について明確な理想を持った上で生徒の演奏をディレクションする。」

聴講会参加の目的

- ①各校の演奏を聴いて、評価される音楽とはどのようなものなのか分析する。
- ②自分の理想とする音楽はどのようなものなのか考える。

聴講報告

【1】評価されるサウンドについて

特に評価されるサウンドに共通する特徴は以下の通りであった。

正確さ（A） × 音色の美しさ（B） = 評価されるサウンド

（A）は、音程感、アタック・リリースなどの音の形の揃い方などのスキルに関わることで、正解が決まっているものだと考える。これらは基礎練習がものをいうことは明白である。対して（B）は各楽器の響きやバランス、フレージングなどの、多少好みもあるようなものだと考える。指導者がどんな音にしたいかが定まらなないとディレクションすることはできない。反対に、それさえ定まればあとはそれを表現するコントロール力をつけるための基礎練習で事足りる。

【2】理想的な音色について

まず、直線（タテ）・曲線（ヨコ）両方に対応できる音を理想とする。直線=強奏部分、曲線=弱奏部分とは限らないので、アナリーゼして生徒に示す。特に曲線的な音楽ではフレーズの受け渡しを丁寧にするために相当な持久力が必要となる。

また、金管中心のいかにも“ブラスバンド”というバランスの音ではなく、木管もしっかり鳴らして金管と組み合わせさせて編んでいくような、そこに装飾や核として入る打楽器というシンフォニックな“ウインドオーケストラ”というバランスの音を理想とする。これらの中では後者の方がどうしても音量という観点ではレベルが低い印象になってしまうことが多いが、上位校の演奏はそれを感じさせないものであった。

明確な理想を持った上で生徒の演奏をディレクションするには、その理想の共有と練習方法の提示が必要である。今回私が聴講から学ばせていただいたように、生徒にも基礎練習で常時行っていることを上位校はどんなことに気をつけて練習しているか見学させてもらうなどの機会を与えたい。また、埼玉県の吹奏楽の水準の高さを感じたので、それを守っていくためにも近隣の学校で互いに学び合う演奏会や大会に対する価値づけをしていきたいと思う。

※所属には、県名および所属団体名や県吹奏楽連盟内の役職などをご記入ください。

※この報告書は、西関東吹奏楽連盟理事会に資料として提出させていただきます。

西関東吹奏楽連盟 聴講研修会参加報告書

聴講事業	第【31】回西関東【吹奏楽コンクール】(令和7年 9月6日)	
聴講部門	中学生 A の部	
所属	埼玉県 中央支部理事	さいたま市立片柳中学校
氏名	武藤 正晃	

聴講報告

このたび、西関東吹奏楽コンクール中学生 A の部を聴講研修させていただき、大変貴重な学びの機会となった。今回の研修を通して、特に印象に残った点は、「基礎力の高さ」、「ホールでの聞こえ方の違い」、そして「音楽を奏でる意義」の三点である。

まず、「基礎力の高さ」についてである。西関東大会に出場する団体は、いずれも高い演奏技術と音楽性を備えており、日々の練習の積み重ねが感じられる演奏であった。私は、基礎力とは単に個々のテクニックだけでなく、周囲の音を聴き合い、音を寄り添わせていく「合奏力」も含まれると考えている。今回の演奏では、個人の技術が際立つ団体もあれば、音を丁寧に合わせることで合奏としての完成度を高めている団体もあり、それぞれのアプローチに学ぶべき点が多くあった。特に全国大会に推薦された団体は、個々の力と合奏力の両方が非常に高く、指導者として大きな刺激を受けた。

次に、「ホールでの聞こえ方の違い」についてである。今回は審査員席と同じブロックで演奏を聴くことができ、翌日の高校 A の部では 1 階席からも鑑賞する機会があった。座席の位置によって、音のバランスや各楽器の聞こえ方が大きく異なることを実感した。審査員席では、各声部の役割やバランスがより明確に伝わり、演奏者がどのような音楽を目指しているのかがより深く理解できた。ホールでの響きを意識した練習の重要性を改めて認識し、今後の指導においても、実際の演奏環境を想定した練習の必要性を強く感じた。

最後に、「音楽を奏でる意義」について深く考えさせられた。中学生の演奏には、細部まで徹底的に作り込まれた「極めた演奏」をする団体もあれば、子どもたちが音楽を楽しんでいる様子が伝わる「生き生きとした演奏」もあった。評価の観点からは前者が高く評価される傾向にあるが、後者のような演奏も、音楽を通じて豊かな心を育むという点で非常に意義深いと感じた。私自身の指導を振り返ると、評価を意識するあまり、生徒が音楽を楽しむ余裕を失ってしまっていた場面もあったのではないかと省みる機会となった。今後は、技術の向上と同時に、生徒が音楽を通して自己表現し、心から楽しめるような指導を心がけたい。中学生という多感な時期に、音楽を通して豊かな感性を育み、生涯にわたり音楽に親しむ心を育てることが、私たち指導者の大切な役割であると改めて感じた。

最後に、このような貴重な学びの機会を提供してくださった西関東吹奏楽連盟の皆様、心より感謝申し上げます。

西関東吹奏楽連盟 聴講研修会参加報告書

埼玉県吹奏楽連盟所属
埼玉大学教育学部附属中学校 吹奏楽クラブ
外部指導員 山田 大

- ◆聴講事業 第31回 西関東吹奏楽コンクール（2025年9月13日）
- ◆聴講部門 中学生部門Bの部

◆聴講報告

まずは、この度の貴重な聴講研修の機会をご調整くださった西関東吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽連盟の各事務局の皆様へ、心より御礼申し上げます。極めて有意義かつ刺激的で、学びの多い一日となりました。以下、主な所感や今後の指導に活かしたい点等について、大きく2項目に分けてまとめさせていただきます。

（１）評価に差がついた要因について

詰まる所、「各個人／パートが、無理のない自然な奏法で、安定感をもって／自在に演奏できているか否か」で差がついた部分が大きかったと感じた。特に、金賞受賞団体のうち東日本学校吹奏楽大会への推薦を勝ち取った団体と、惜しくも及ばなかった団体の演奏を振り返って比較したとき、「ピッチを合わせる」「音色を合わせる」「タイミングを合わせる」等といったアンサンブル力／合奏力に大きな実力差は感じられず、特にtuttiで強奏するような場面に関して言えば、どの団体も負けず劣らずの迫力／魅力あるサウンドを披露していたものの、ふと各パートが浮き彫りになった時に、トランペットやホルンで高音を無理して／音色を犠牲にして出している（エアーやシラブルをコントロールし切れていない）様子や、跳躍進行の多い旋律等で音程（インターヴァル）が正しく取り切れていない様子、打楽器でスティックの持ち方や各楽器の叩き方の不備により鳴りきらない様子、リズムやタイミングが安定しない様子といった“隙”が見られる回数やその程度には明確な差があったように感じた。

西関東大会まで駒を進める時点で、アンサンブル力／合奏力の強化は前提条件ではあるものの、ここから先へ進むためには、少なくとも選択曲の演奏において“粗”や“隙”が見えないような奏法の確立と安定を軸とした、各個人／パートの演奏力の強化が必要であろう。また、そのためには各楽器の専門家によるレッスンの有効活用（指導内容を余さず個人／パート練習に落とし込めるようなシステム作り）や、各パート内での研修体制の整備（先輩が良い演奏／適切な声掛けによって後輩を指導し、後輩が主体的に／建設的に／柔軟に受容できるようなシステム作り）が重要と考えられる。

（２）セッティングについて

少人数でも雑壇の最上段まで、下手端から上手端まで広々とスペースを使ってセッティングする団体もあれば、逆に20名超の人数でもほとんどベタのみを使って密集したセッティングで行なう団体があった。前者の形は、奏者一人ひとりがしっかりとした音量と響き、そしてアンサンブル能力を備える団体であれば、各人の演奏がクリアに聴こえやすいことに加え、全体の音像が大きく感じられ、大編成にも遜色ない迫力や充実感を演出できる等、メリットが多く感じられたものの、そうでない団体においては、逆に一人ひとりの演奏の粗が見えやすいことや、音像が離れてブレンドしにくく、tuttiが薄い（スカスカな）印象に聞こえてしまいがちなことに注意が必要と感じた。特に、ピアノが上手端に固定されていたことで、管打楽器と離れがちで、音像が無用に離れやすいことも気になった。

また、良い演奏ができ、良い評価を得た団体ほど、演奏前のセッティングがスムーズかつ正確であることも、改めて実感された。緊張が募る本番直前の舞台上での準備時間に、必要な準備を漏れなく確実に行き、演奏に集中できるベストな精神状態を作り維持するために、セッティングを教員／指揮者主導ではなく、生徒の係を中心に率先して迅速かつ的確に行え、センタリングや左右の間隔調整を各個人が自主的かつ的確に行えるようなシステム／習慣づくりが必要であろう。

逆に、生徒が各自の周辺および全体のセッティングの完成形や、それに至る段取りを十分に把握しておらず舞台上で右往左往したり、打楽器の搬入や位置取りの段取りが悪く手間取ってしまうことで、準備に漏れが生じたり演奏への集中を欠いたりする恐れが生じることはもちろん、演奏に対する審査員の先入観に少なからず負の影響を与える恐れがあるのも確かであろうと客観的に感じた。

以上

後援申請（加盟団体）

第20回定期演奏会「おとまつり」

主催：かすかべMUSICA・PIACERE

代表者（担当）千川みどり

日時：令和7年11月30日（日）13：30 開演 15：30 終演

会場：正和工業にじいろホール（春日部市民文化会館）

入場料：無料

他後援予定：春日部市教育委員会、春日部ライオンズクラブ
一般社団法人吹奏楽委教育協会（吹教協）

予定観客動員数：600人

上尾市民吹奏楽団 第37回新春チャリティーコンサート

主催：上尾市民吹奏楽団

代表者：団長 北岸隆史

日時：令和8年1月12日（月・祝）開演14：00 終演16：00 予定

会場：あげお富士住建ホール（上尾市文化センター） 大ホール 予定観客動員数：800人

入場料：無料

他後援予定：上尾市、上尾市教育委員会

後援申請

第11回吹教協アンサンブルコンテスト

主催：一般社団法人吹奏楽教育協会

理事長 加古 勉 理事・事務局 越川 博

日程：令和7年11月1日（土）10：30 中学の部木管

11月2日（日）10：00 中学・金管、高校の部

11月9日（日）10：30 中・高 打楽器部門

会場 プラザウエストさくらホール（1日、2日）

朝霞市立朝霞第一中学校（9日）

入場 無料

参加予定人数：県内中学校約60チーム、高校約25チーム、中高打楽器20チーム

全団体に金銀銅賞を授与 上位団体に埼玉県知事賞、埼玉教育長賞を授与